

人吉市総合計画策定に関する市民意識調査

～ 概要版 ～



人吉市



目次



調査の概要	2
問1 市民自身について	4
問2 人吉市の印象などについて	7
問3 「文化・スポーツ・交流」について	12
問4 「教育・福祉・健康」について	15
問5 「環境・防災・防犯・都市基盤」について	21
問6 「観光・産業」について	36
問7 「市民参画・行財政運営」について	40
問8 人吉市の土地利用計画について	46
問9 人吉市の誇り・地域の魅力について	48
問10 人吉市のまちづくりについて（自由回答）	48
施策の重要度・満足度の相対分析	49

1 調査の目的

本調査は、第5次人吉市総合計画の策定に当たり、幅広く市民から市政に対する意見を把握することで、その結果を総合計画等に反映させることを目的として実施したものです。

2 調査の概要

- ・調査地域 : 人吉市全域
- ・調査対象者 : 人吉市内在住の18歳以上の方2,000人を住民基本台帳から無作為抽出
- ・調査期間 : 平成22年4月1日～平成22年4月19日まで
- ・調査方法 : 原則として郵送配布・郵送回収
- ・回収状況 : 配布数2,000票に対して、有効回収数は762票、所在不明が5票のため、有効回収率は38.2%

配布数	有効回収数	所在不明	有効回収率
2,000	762	5	38.2%

3 留意点

1) 集計について

- ◆比率は全て百分率(%)で表し、小数点第2位以下を四捨五入して算出しています。このため、比率の合計が100.0%に満たない、あるいは超える場合があります。
- ◆1人の回答者が複数回答する設問では「複数回答」と表示しています。この場合、1人の回答者が2つ以上の回答をしてもよいことから、合計の比率が100.0%を超える場合があります。
- ◆基数となる実数はN(number of case)として掲載し、各グラフの比率はNを母数とした割合を示しています。

2) アンケート調査の信頼性

市民アンケートは、18歳以上の市民の中から無作為で2,000人を抽出して実施したため、調査結果には統計上の誤差(標本誤差)が生じることがあります。そこで、次式により信頼度を95%(100回中95回は同じような結果となるという意味)とした場合の標本誤差を計算して、18歳以上の全市民の回答を推測します。

なお、標本誤差はサンプル数(n)及び有効回収率(P)によって異なります。

$$\text{標本誤差} = \pm 2 \times \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{P(100-P)}{n}}$$

N=母集団の総数
n=基数(サンプル数)
P=有効回収率

母集団（3月末現在の住民基本台帳、18歳以上）を29,733人として有効回収数（サンプル数=762票）から標本誤差を計算すると、±3.6%以内（最大で±3.6%）になります。

なお、一般的に許容される最大標本誤差±5.0%の範囲内であることから、統計的有意性は十分に確保されているといえます。

標本誤差の結果は、例えば、「ある設問の回答者数が762人あり、その設問中の選択肢の回答比率が50%であった場合は、その回答比率の誤差の範囲は最大でも±3.6%以内（46.4%～53.6%）である」とみることができます。

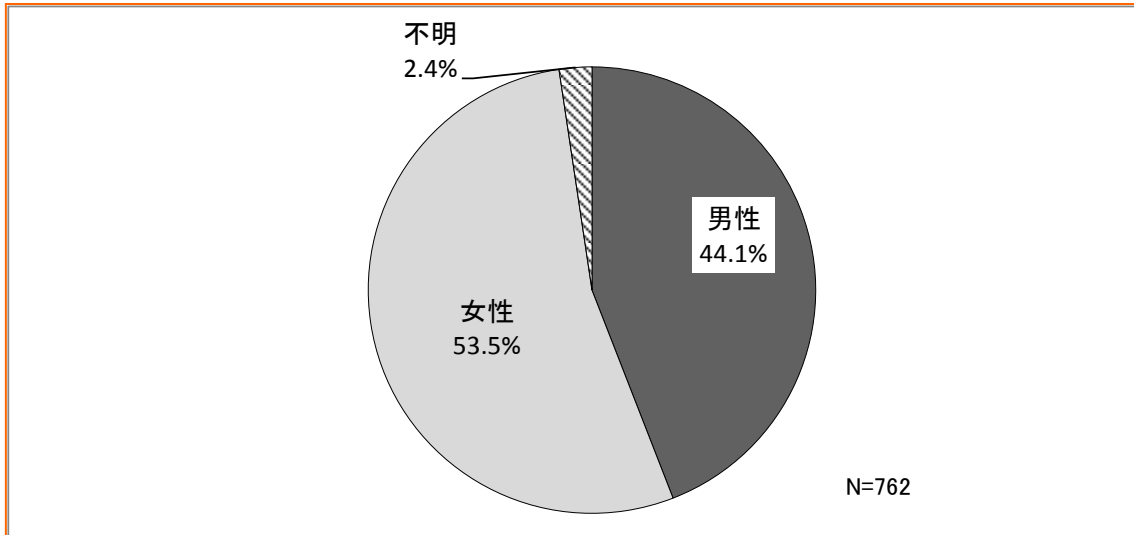
4 調査項目

- 問 1 市民自身について
- 問 2 人吉市の印象などについて
- 問 3 「文化・スポーツ・交流」について
- 問 4 「教育・福祉・健康」について
- 問 5 「環境・防災・防犯・都市基盤」について
- 問 6 「観光・産業」について
- 問 7 「市民参画・行財政運営」について
- 問 8 人吉市の土地利用計画について
- 問 9 人吉市の誇り・地域の魅力について
- 問10 人吉市のまちづくりについて

5 調査の結果（概要）

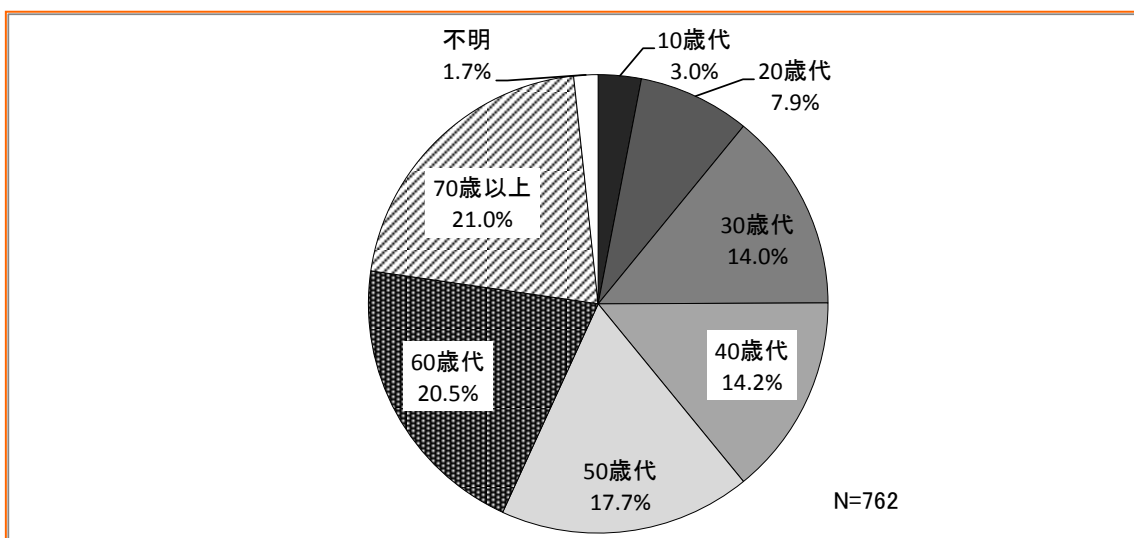
問1 市民自身について

1 あなたの性別は



- 全体762人のうち、男性336人（44.1%）、女性408人（53.5%）、不明が18人（2.4%）となっている。
- 人吉市の平成22年3月31日の住民基本台帳による18歳以上の男女の割合は、男性45.0%、女性55.0%であることから、これと比較すると回答者の属性としては、若干男性の比率が低い。しかし、その差はわずかであり、おおむね本市人口の性別構成を反映した男女比であると言える。

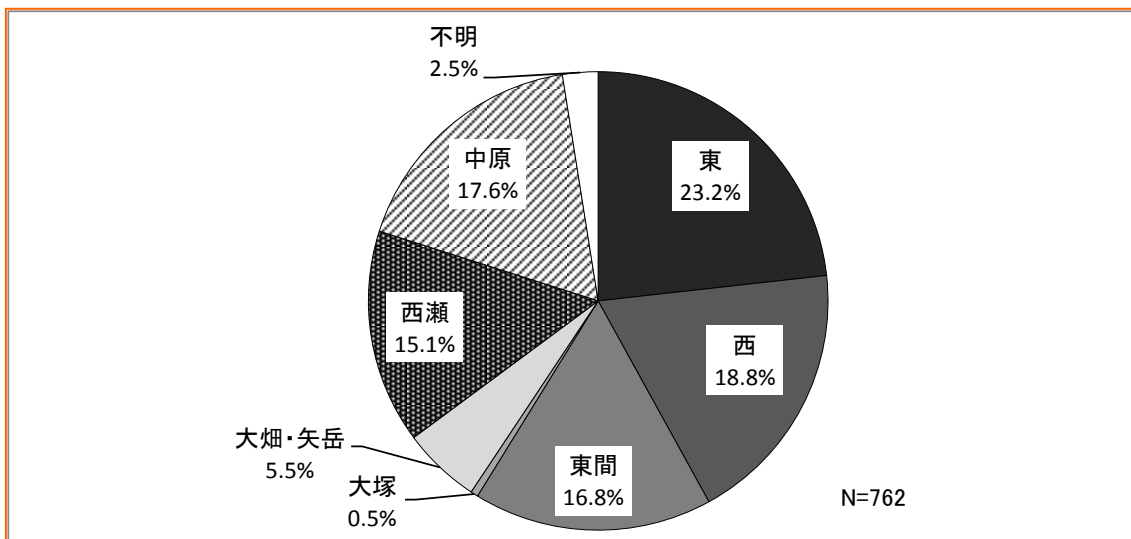
2 あなたの年齢は



- 「60歳代」以上の割合が多く、年代が若くなるほど割合が少ない。
- 本市の住民基本台帳（平成22年3月31日現在）の年代別内訳と回答者の構成比を比較すると、

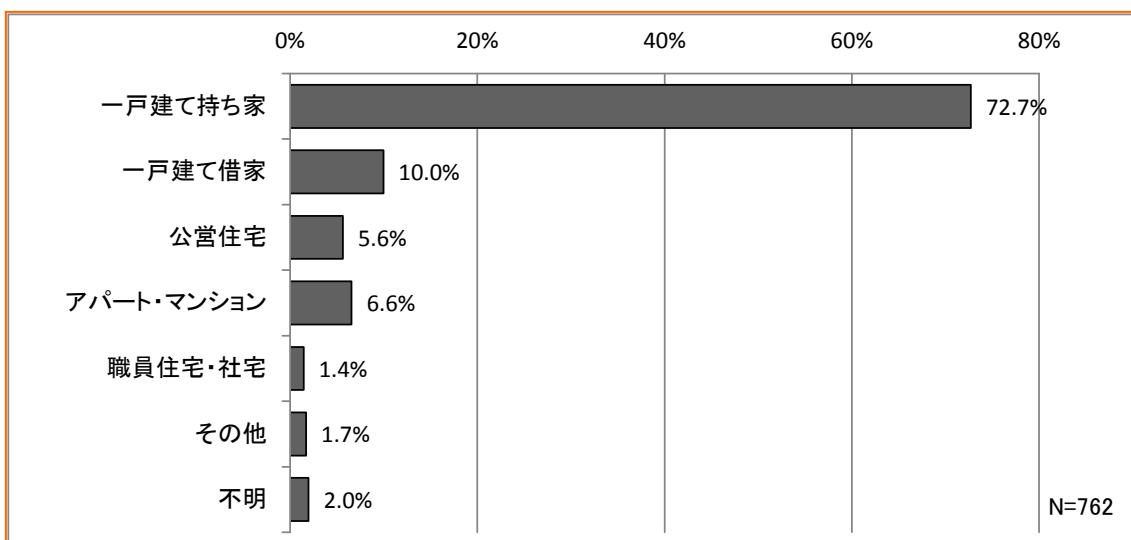
「20歳代」では人口構成比(11.7%)より少なく、また、「60歳代」では人口構成比(17.2%)より多い回答者構成である。

3 あなたのお住まいの小学校区は



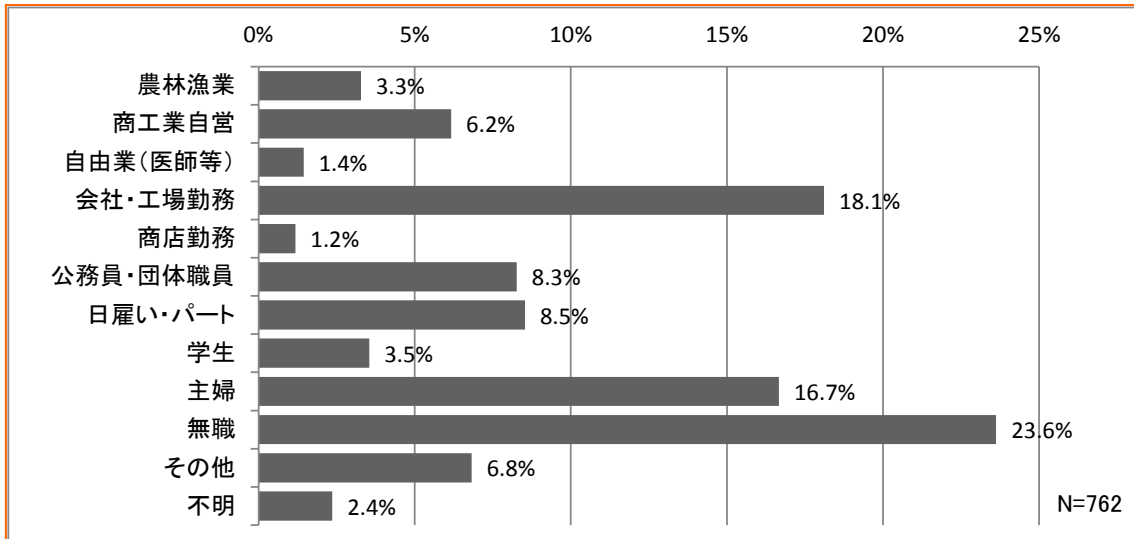
・「東」校区が23.2%と全体の約4分の1を占め最も多く、「西」、「東間」、「西瀬」、「中原」校区がほぼ均等な割合になっている。

4 あなたのお住まいは



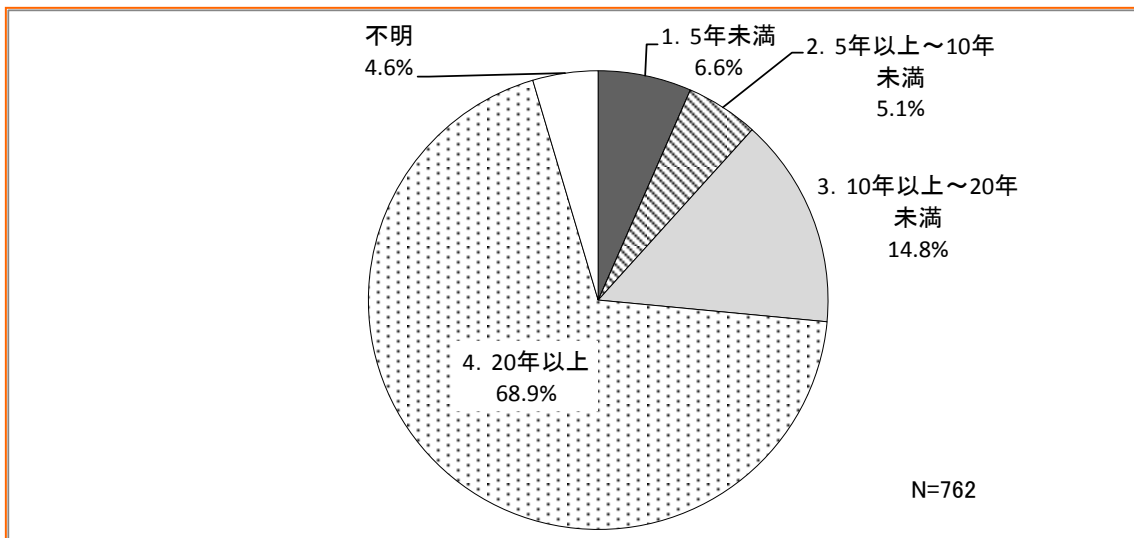
・「一戸建て持ち家」が72.7%と最も多くなっている。

5 あなたのご職業は



・「無職」の割合が23.6%と最も多く、次に「会社・工場勤務」(18.1%)、「主婦」(16.7%)の順である。「公務員・団体職員」は8.3%、「日雇い・パート」が8.5%と、概ね1割ずつを占めている。

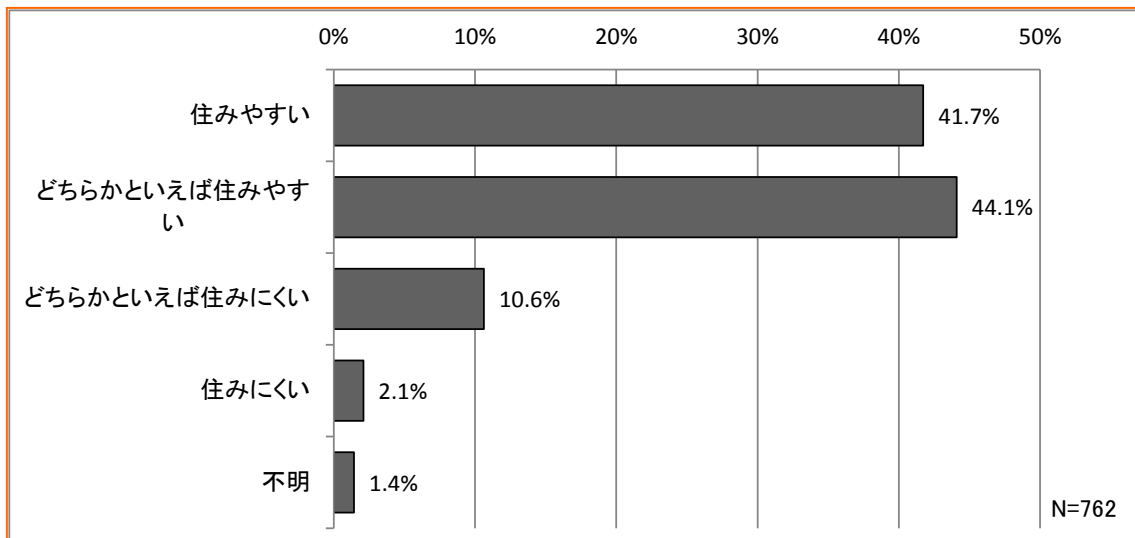
6 人吉市に住んでどれくらいですか



・「20年以上」が全体の7割近くを占めている。
 ・「5年未満」は6.6%、「5年以上～10年未満」は5.1%であり、合計で11.7%と1割強の割合である。

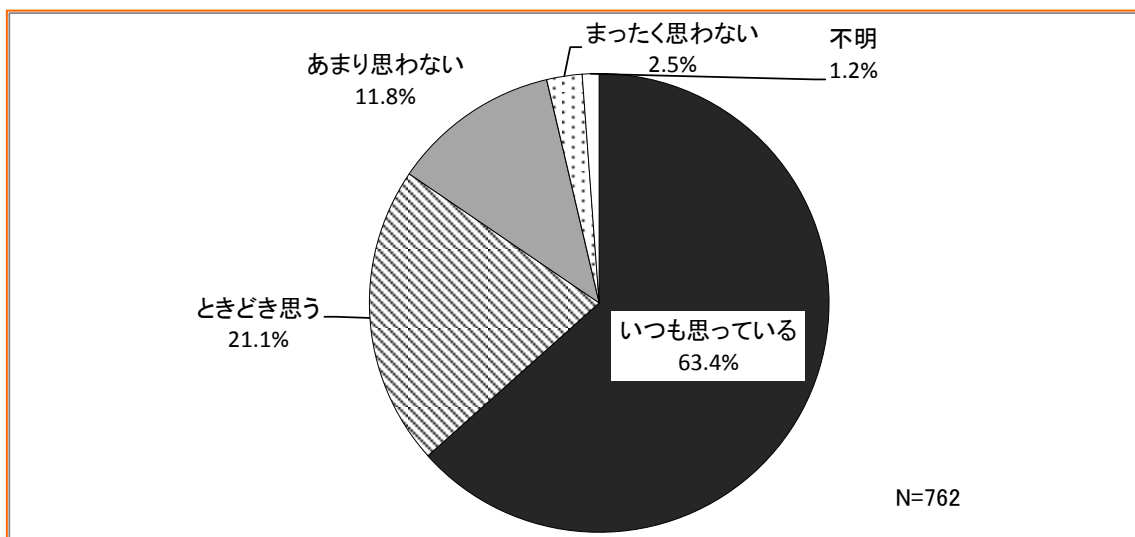
問2 人吉市の印象などについて

問2-1 あなたは、人吉市の住みごころについて、どのように思いますか。(〇は1つ)



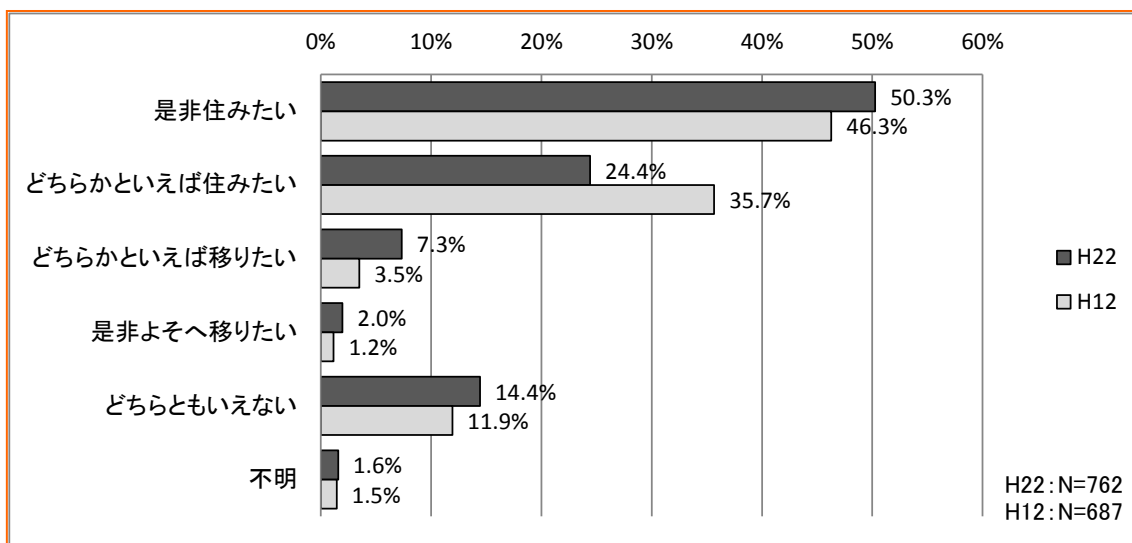
- 住みやすさについては、「どちらかといえば住みやすい」が44.1%と最も多く、これに「住みやすい」(41.7%)をあわせた“住みやすいと感じている人”は85.8%となっている。
- 一方、「どちらかといえば住みにくい」(10.6%)と「住みにくい」(2.1%)をあわせた“住みにくいと感じている人”は12.7%となっている。

問2-2 生まれた場所に関係なく、あなたは人吉市を「私のふるさと」と思っていますか。(〇は1つ)



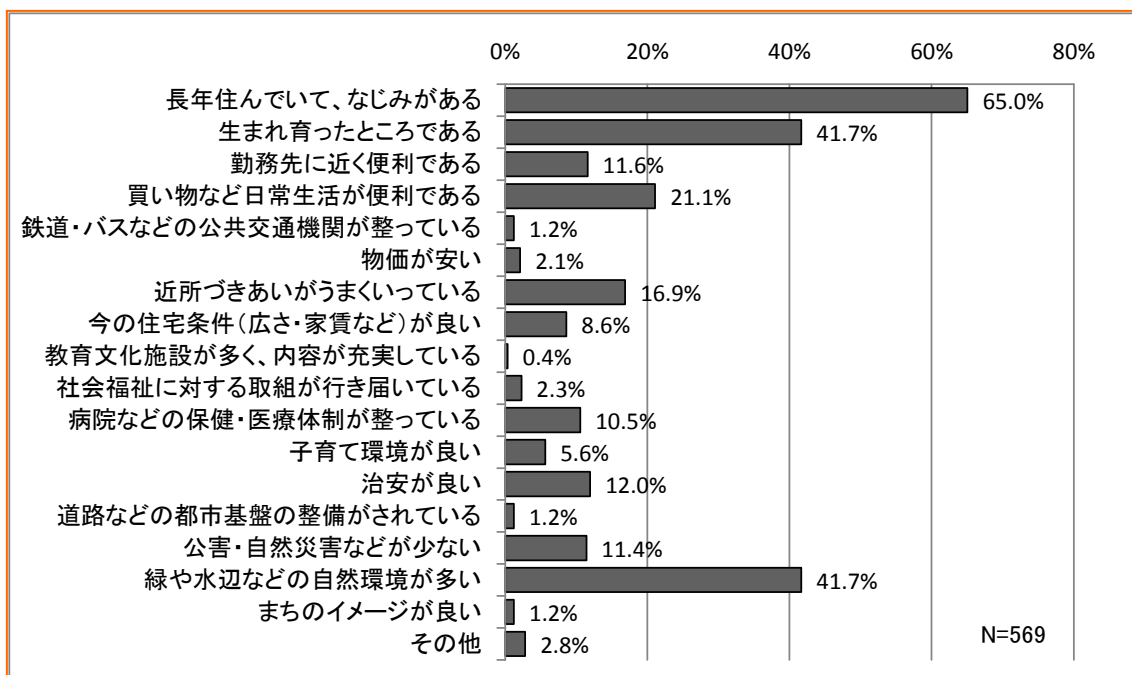
- 「いつも思っている」が63.4%と最も多く、「ときどき思う」の21.1%を合わせると、約85%の方が“ふるさとと思っている”といった結果となった。

問2-3 あなたは、事情が許せば人吉市に住み続けたいと思いますか。(〇は1つ)



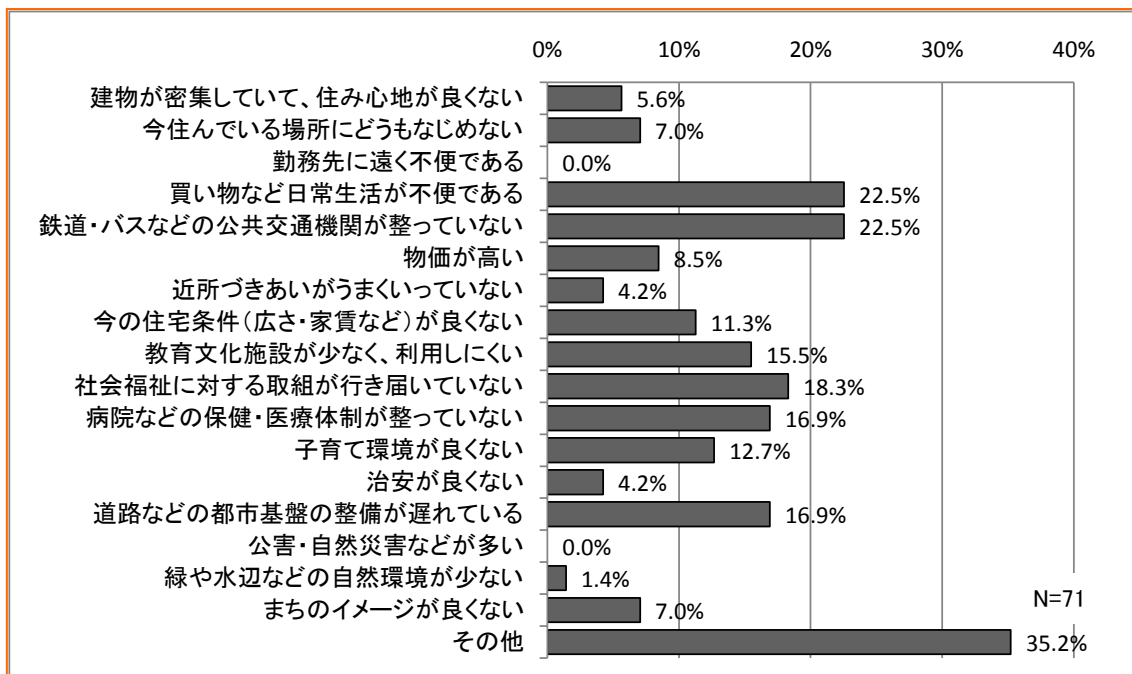
- ・「是非住みたい」が50.3%で「どちらかといえば住みたい」と合わせた定住意向は74.7%である。「どちらかといえば移りたい」、「是非よそへ移りたい」という転出意向の9.3%を大きく上回っている。
- ・10年前と比較すると、「どちらかといえば住みたい」の割合が減り、他の割合が増えている。

問2-4 問2-3で、「1 是非住みたい」または「2 どちらかといえば住みたい」と答えた方にお聞きします。それはどのような理由からですか。(〇は3つまで)



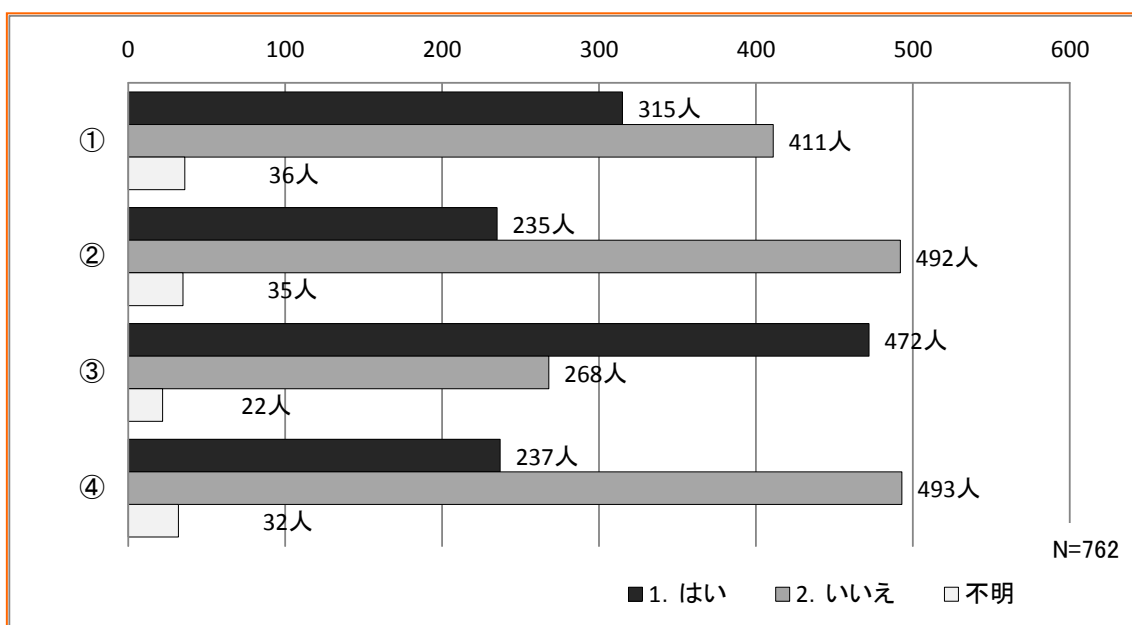
- ・問2-3で定住意向があると回答した方のうち、「長年住んでいて、なじみがある」という理由に回答した方は65.0%と最も多く、次に「生まれ育ったところである」、「緑や水辺などの自然環境が多い」が41.7%で続いている。

問2-5 問2-3で、「3 どちらかといえば移りたい」または「4 是非よそへ移りたい」と答えた方にお聞きします。それはどのような理由からですか。(〇は3つまで)



・問2-3で転出意向があると回答した方のうち、「その他」と回答された方の割合が35.2%と最も多く、次に「買い物などの日常生活が不便である」、「鉄道・バスなどの公共交通機関が整っていない」がともに22.5%、「社会福祉に対する取組が行き届いていない」が18.3%と続いている。

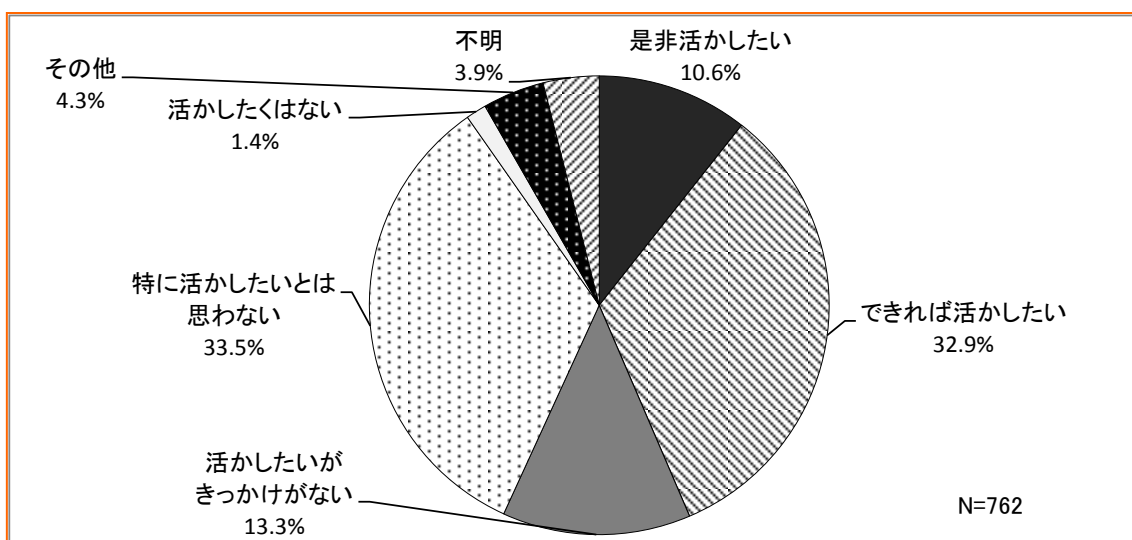
問2-6 あなたの過去1年間の行動や活動についてお聞きします。(項目ごとに〇は1つずつ)



- ①文化・芸術活動(自ら行ったり、鑑賞するなど)に参加したことがありますか
- ②スポーツ活動(スポーツクラブなど)に参加したことがありますか
- ③地域活動(町内会、PTA、子ども会、地域清掃など)やNPO(非営利組織)活動に参加したことがありますか
- ④生涯学習(習い事、講座・講習会など)に参加したことがありますか

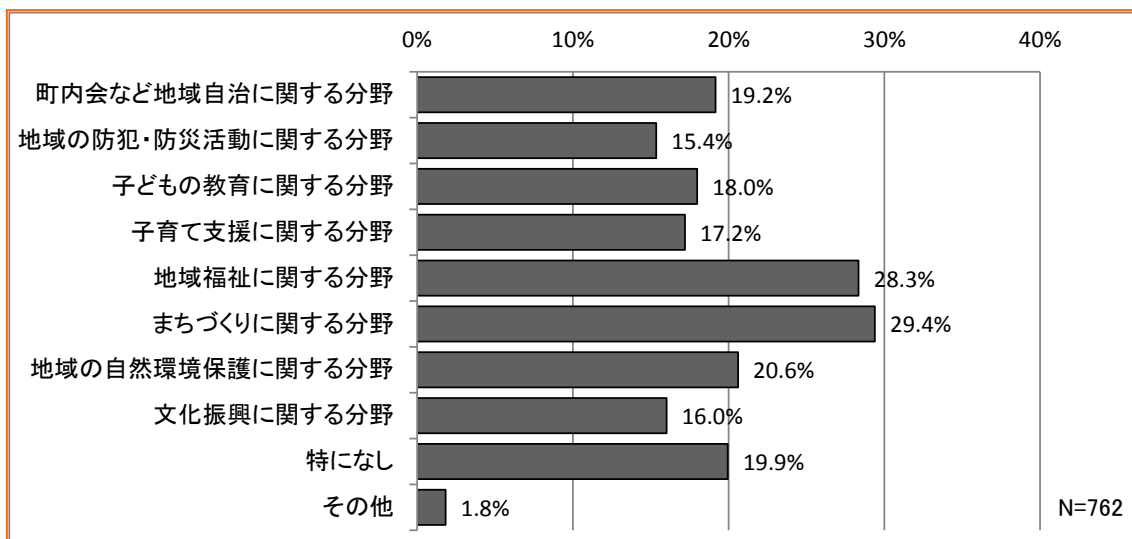
・「③地域活動(町内会、PTA、子ども会、地域清掃など)やNPO(非営利組織)活動に参加したことがありますか」のみ、「はい」と答えた人が「いいえ」を上回っているが、他は「いいえ」が多い。

問2-7 あなたの知識や経験を、地域などで活かしたいと思いますか。(〇は1つ)



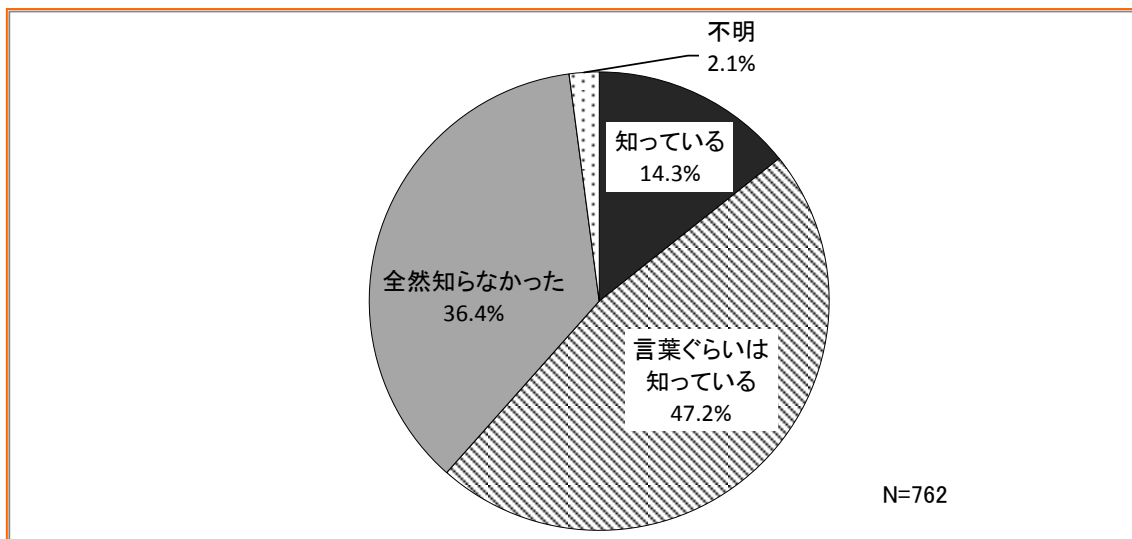
・「是非活かしたい」、「できれば活かしたい」、「活かしたいがきっかけがない」をあわせた肯定的な回答は56.8%であり、知識や経験を活かしたいと思っている方が半数以上である。

問2-8 今後、新たに関わる地域活動として、どのような活動分野に関心をお持ちですか。(〇は3つまで)



・「まちづくりに関する分野」が29.4%と最も多く、次に「地域福祉に関する分野」が28.3%、「地域の自然環境保護に関する分野」が20.6%と続いている。

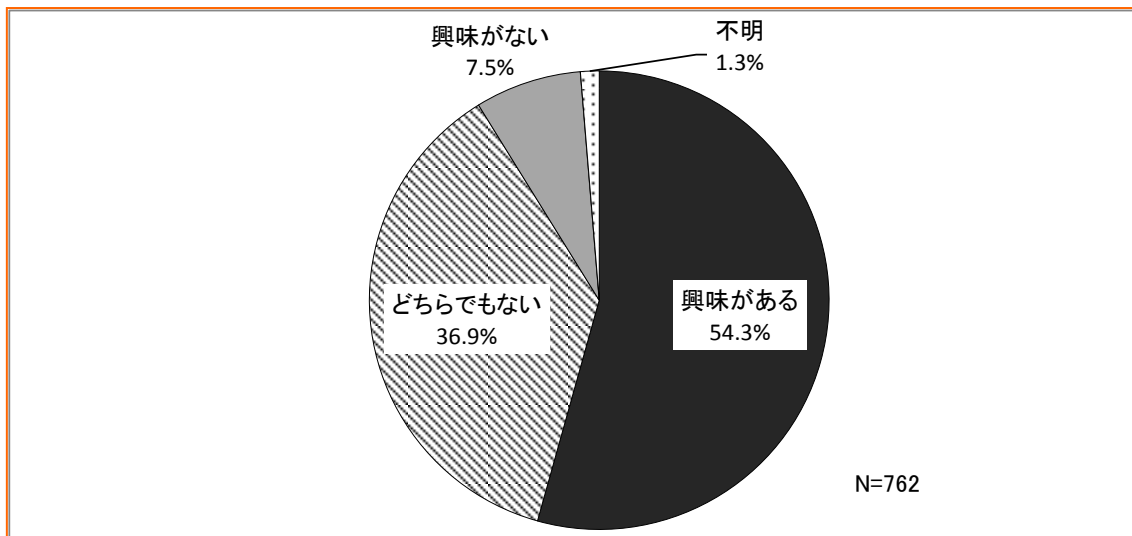
問2-9 あなたは、「人吉市総合計画」を知っていますか。(〇は1つ)



・「言葉ぐらいは知っている」が47.2%と半数近くを占め、次に「全然知らなかった」が36.4%と続いている。一方で、「知っている」と回答された方はわずか14.3%に留まった。

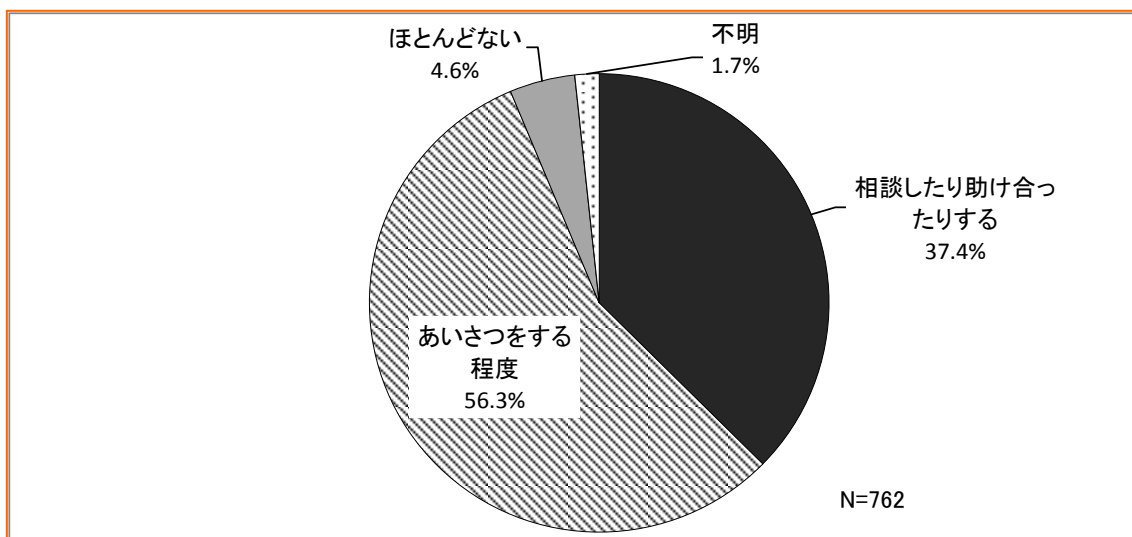
問3 「文化・スポーツ・交流」について

問3-1 あなたは、人吉市内の歴史や伝統文化について興味がありますか。(〇は1つ)



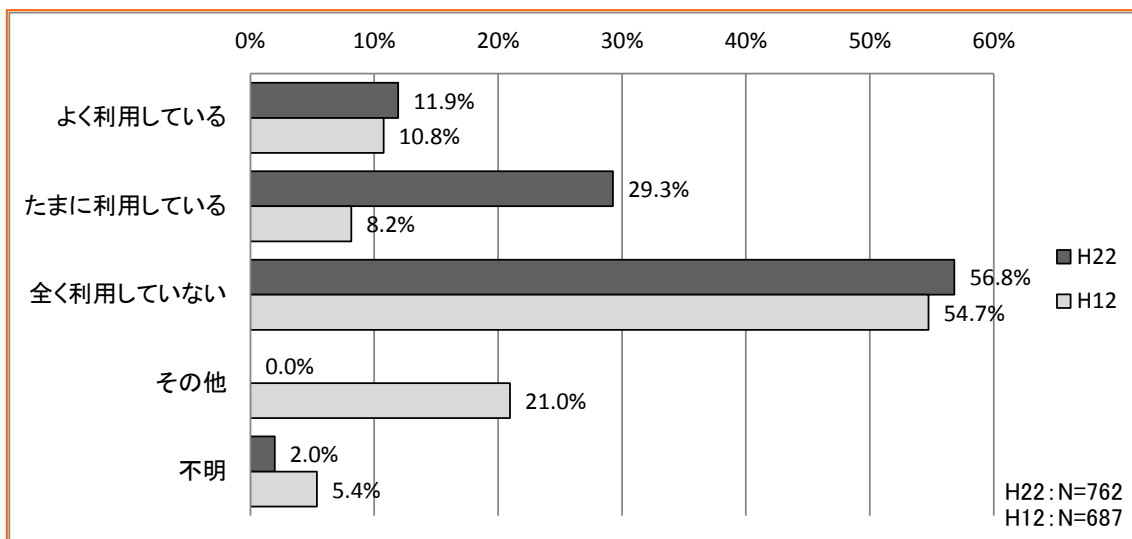
・調査対象の半分以上である414人(54.3%)が「興味がある」と回答している。

問3-2 あなたは、日頃、生活の中で地域の人との交流がありますか。(〇は1つ)



・「あいさつをする程度」が56.3%と最も多く、次に「相談したり助けあったりする」が37.4%と続いている。

問3-3 あなた自身あるいはご家族が地域等の情報を入手する際にインターネットを利用していますか。(〇は1つ)

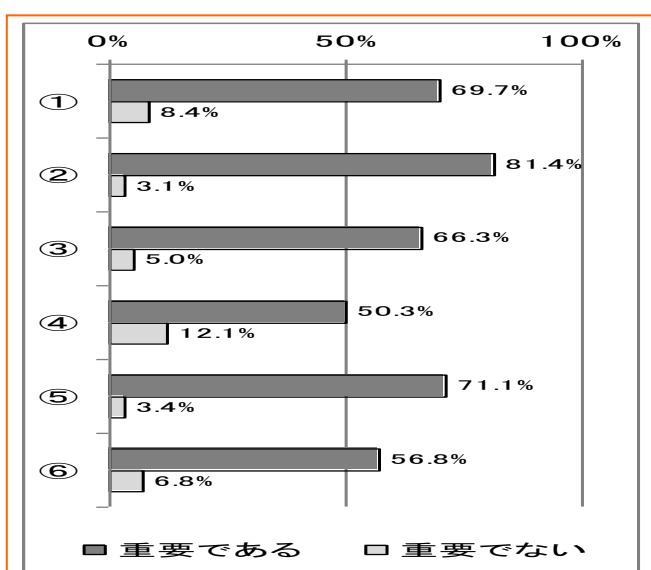


- 「全く利用していない」が56.8%と最も多く、次に「よく利用している」、「たまに利用している」を合わせた「利用している」が41.2%となっている。10年前と比べて「利用している」の割合が倍近くに増えている。
- 一方で、「全く利用していない」と回答された方が10年前と変わらず半数以上を占めている。ユビキタス社会が進展する中で、利用者の増加を図る施策が必要である。

問3-4 現在、人吉市が取り組んでいる施策または取り組もうとしている施策について、その重要度と、現状についての満足度をお聞きます。(項目ごとに〇は1つずつ)

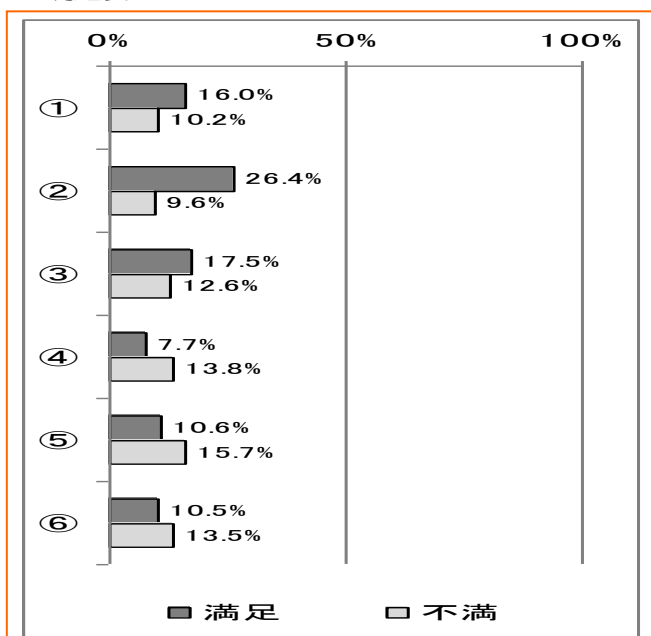
- ①先人の物語を21世紀に語り継ぐための取組(郷土偉人の功績の掘り起こしなど)
- ②ふるさと文化の継承と創造に関する取組(文化行事の開催、文化財の保存など)
- ③スポーツ交流都市づくりに関する取組(市民スポーツ・レクリエーションの推進・団体の組織強化・指導者の育成など)
- ④国際交流の推進に関する取組
- ⑤交流と連携による広域行政の推進に関する取組(人吉球磨圏内、近隣の市との連携など)
- ⑥文化の森づくりに関する取組(郷土の文人などにスポットをあてた文学のまちづくりなど)

●重要度



- 全ての項目について“重要である”と考えている人が多い。
- 重要度の上位には②の「ふるさと文化の継承と創造に関する取組」(81.4%)であり、重要度の下位は④の「国際交流の推進に関する取組」(50.3%)であった。

●満足度

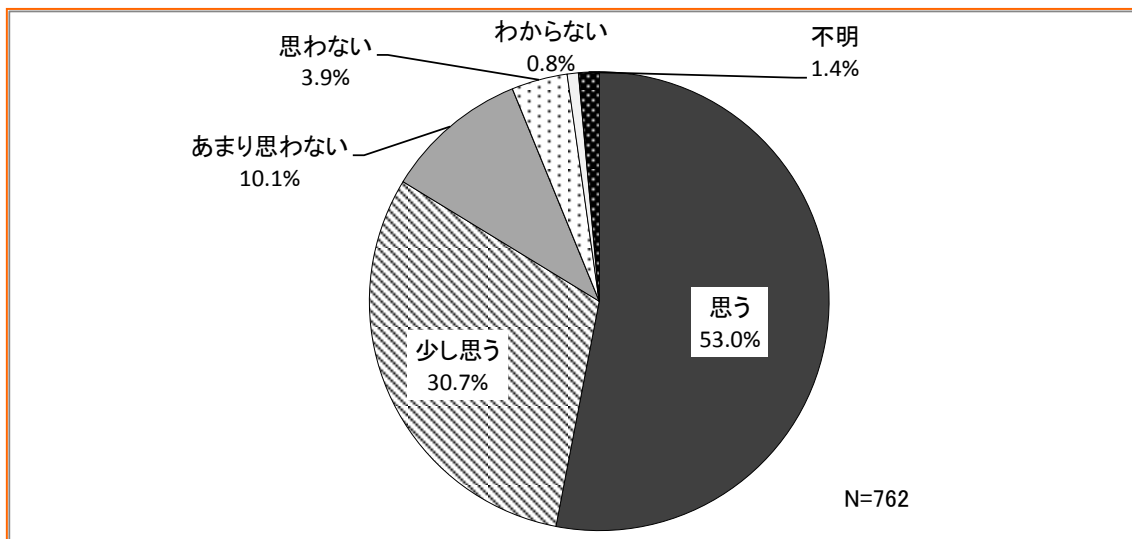


- ④、⑤、⑥については“不満”が“満足”を上回っている。
- 満足度の上位は②の「ふるさと文化の継承と創造に関する取組」(26.4%)であり、満足度の下位は④の「国際交流の推進に関する取組」(7.7%)であった。
- ②の「ふるさと文化の継承と創造に関する取組」は、相対的に重要度及び満足度も上位に位置し、逆に「国際交流の推進に関する取組」は相対的に重要度及び満足度も下位に位置する結果となった。

問4 「教育・福祉・健康」について

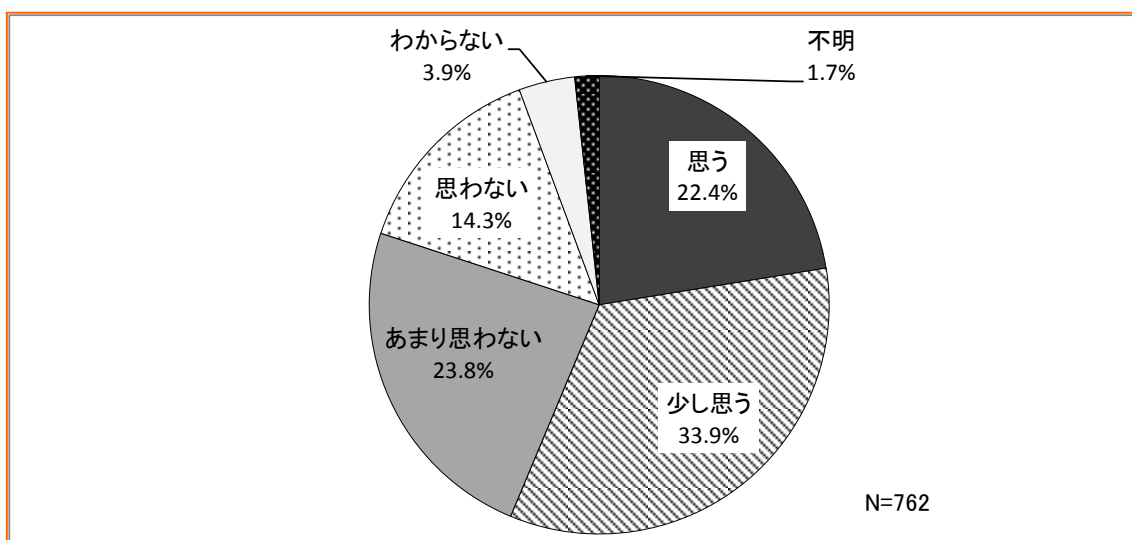
問4-1 あなたの日頃の考えについてお聞きします。(項目ごとに○は1つずつ)

①自分の健康づくりを意識していると思いますか



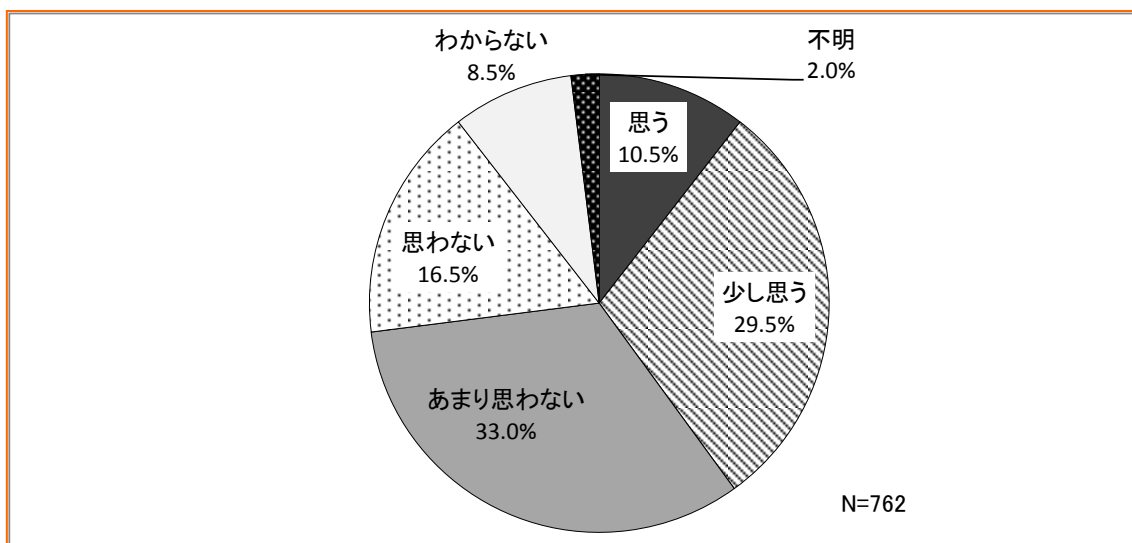
・「思う」、「少し思う」を合わせた肯定的な回答の割合が8割を超えている。

②適切な医療サービスを身近で受けられる体制が整っていると思いますか



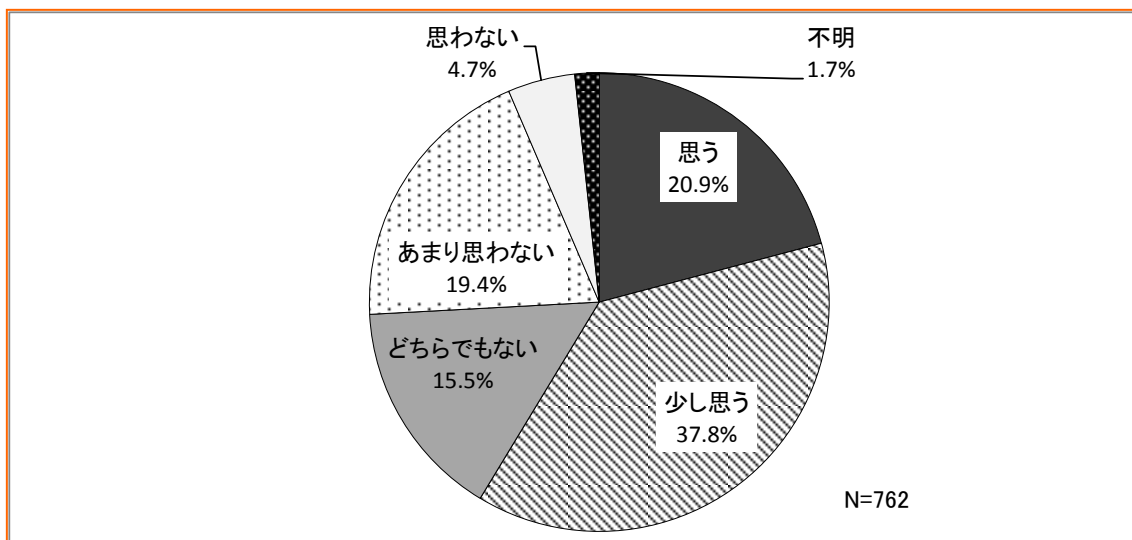
・「少し思う」が33.9%で最も多く、「あまり思わない」が23.8%と続いている。

③あなたのお住いの地域では、市民がともに支えあう仕組みが整っていると思いますか



・「思う」と「少し思う」を合わせた肯定的な回答は40.0%で、「あまり思わない」と「思わない」を合わせた否定的な回答の49.5%を下回っている。

問4-2 あなたは、学校・家庭・地域が連携して青少年の育成を見守っていると思いますか。(〇は1つ)

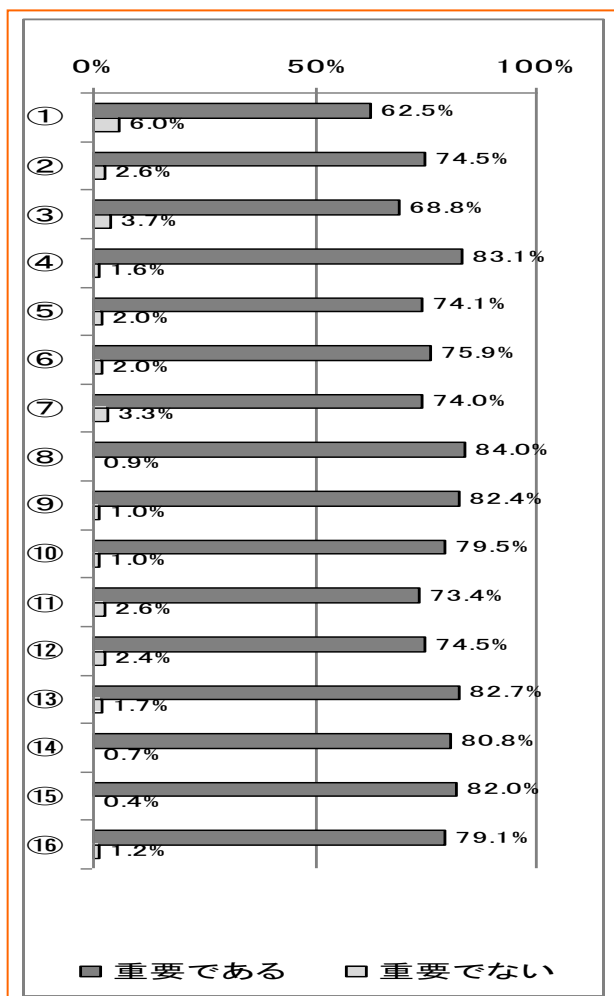


・「思う」と「少し思う」を合わせた肯定的な回答は58.7%で、「あまり思わない」と「思わない」を合わせた否定的な回答の24.1%を上回っている。

問4-3 現在、人吉市が取り組んでいる施策または取り組もうとしている施策について、その重要度と、現状についての満足度をお聞きます。(項目ごとに〇は1つずつ)

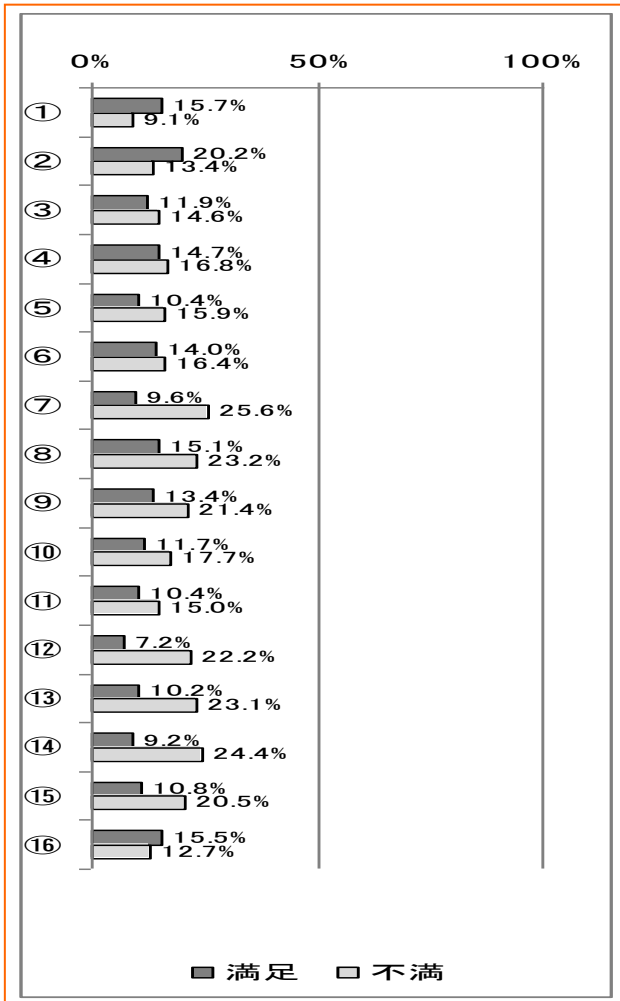
- ①こども王国ひとよしの推進に関する取組(ジュニアリーダーの育成など)
- ②豊かで、活力ある地域社会を支える生涯学習の推進に関する取組(公民館や図書館の充実など)
- ③就学前教育の充実に関する取組
- ④豊かな人間性を育む義務教育に関する取組
- ⑤高等教育機関の育成と連携強化に関する取組
- ⑥交流を興す高齢者生活産業都市づくりに関する取組(高齢者で賑わう社会の推進など)
- ⑦すべての人にやさしいまちづくりに関する取組(ユニバーサルデザインに配慮したまちづくりの推進など)
- ⑧高齢者福祉の充実に関する取組
- ⑨心身障がい者(児)福祉の充実に関する取組
- ⑩児童福祉の充実に関する取組
- ⑪母子・父子及び寡婦福祉の充実に関する取組
- ⑫低所得者福祉の充実に関する取組
- ⑬介護保険事業の円滑な推進に関する取組
- ⑭国民年金に関する取組(年金制度の正しい理解など)
- ⑮国民健康保険に関する取組
- ⑯疾病予防・健康づくりの推進に関する取組

●重要度



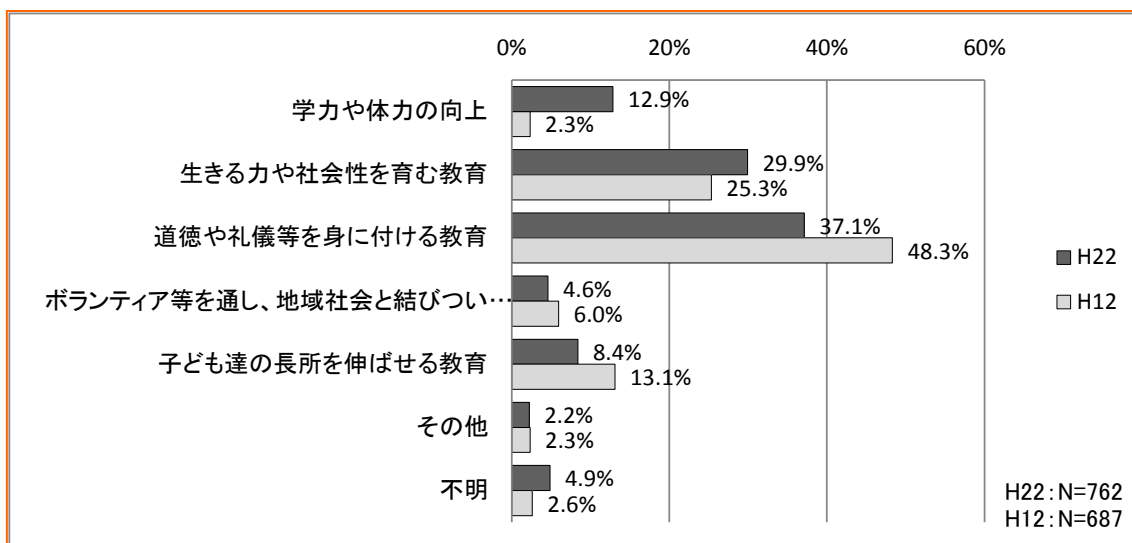
- 全ての施策において“重要である”が“重要でない”を大きく上回っている。
- 全体的に重要度は高いという結果となったが、重要度の上位は⑧の「高齢者福祉の充実に関する取組」(84.0%)であり、重要度の下位は①の「こども王国ひとよしの推進に関する取組」(62.5%)であった。

●満足度



- ①、②、⑯以外、全ての施策において“不満”が“満足”を上回っている。
- 満足度の上位は②の「豊かで、活力ある地域社会を支える生涯学習の推進に関する取組」(20.2%)であり、満足度の下位は⑫の「低所得者福祉の充実に係る取組」(7.2%)であった。

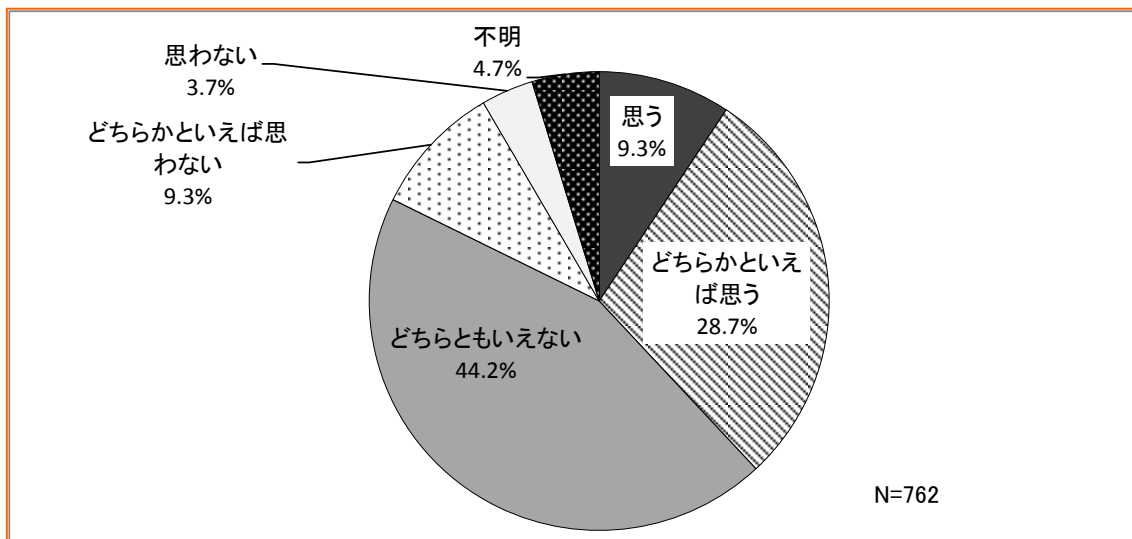
問4-4 あなたは、子ども達の学校教育に必要だと思うことは何ですか。(〇は1つ)



- ・10年前と同様、「道徳や礼儀等を身に付ける教育」と回答された方が37.1%で最も多く、次に「生きる力や社会性を育む教育」が29.9%と続いている。
- ・一方で、10年前は最も割合の少なかった「学力や体力の向上」の割合が5倍近く伸びている。

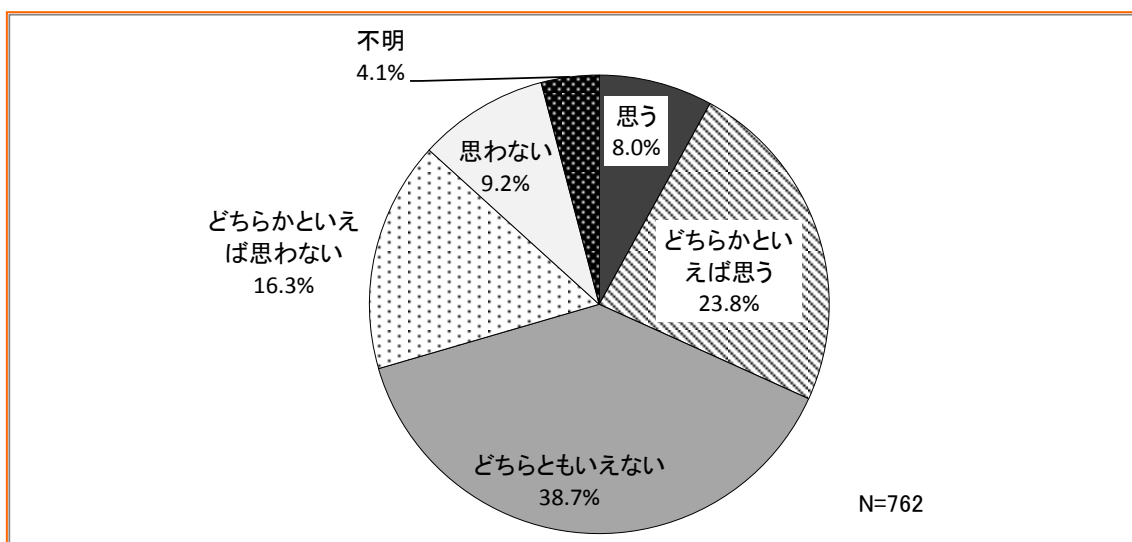
問4-5 あなたは人吉市の教育環境をどのように評価されますか。(項目ごとに〇は1つずつ)

① 市立小・中学校の安全管理や耐震化など教育施設的环境が整っていると思いますか



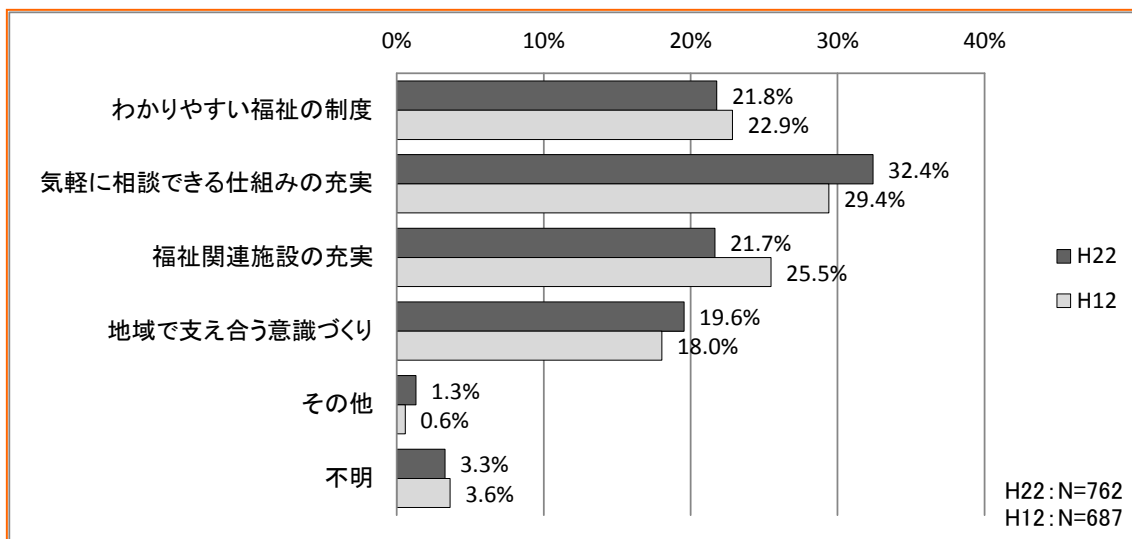
- ・「思う」と「どちらかといえば思う」を合わせた肯定的な回答が38.0%で、「どちらかといえば思わない」と「思わない」を合わせた否定的な回答の13.0%を上回っている。

② 図書館や公民館などにおいて生涯学習のための機会が整っていると思いますか



- 「思う」と「どちらかといえば思う」を合わせた肯定的な回答が31.8%で、「どちらかといえば思わない」と「思わない」を合わせた否定的な回答の25.5%を上回っている。
- 全体的に「どちらともいえない」の割合が多い。

問4-6 あなたは、福祉の充実のために必要なことは何だと思いますか。(〇は1つ)

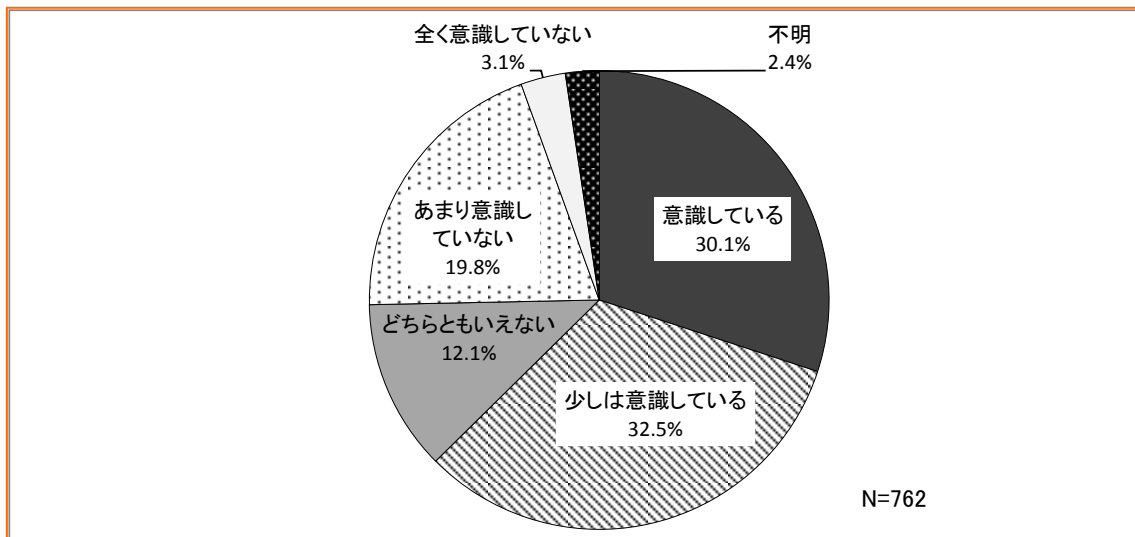


- 10年前と同様、「気軽に相談できる仕組みの充実」と回答された方が32.4%で最も多い。

問5 「環境・防災・防犯・都市基盤」について

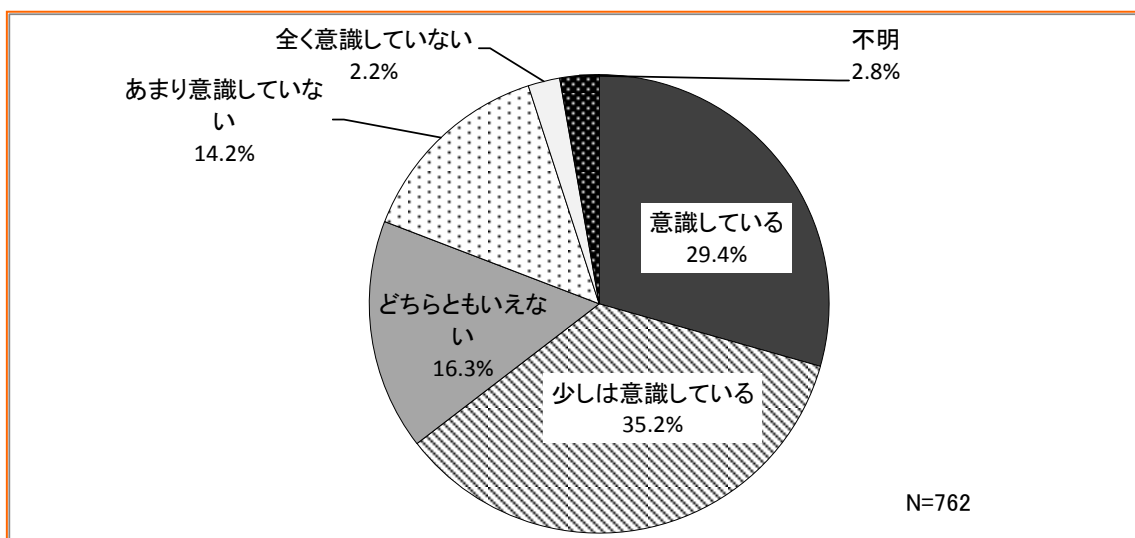
問5-1 あなたの日頃の行動や活動についてお聞きます。(項目ごとに○は1つずつ)

① 災害時の備えや避難所の位置などについて日頃から注意している



・「少しは意識している」が32.5%と最も多く、次に「意識している」が30.1%と続いている。「意識している」と「少しは意識している」をあわせた肯定的な回答は62.6%で、「あまり意識していない」と「全く意識していない」をあわせた否定的な回答の22.9%を上回っている。

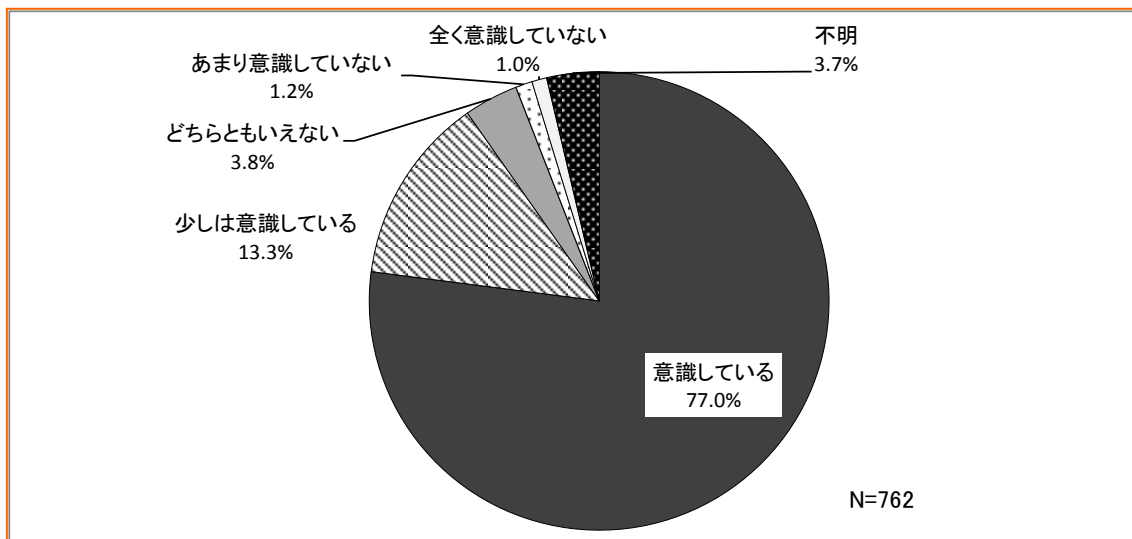
② 自分の住まいなど地域の防犯に気を配っている



・「少しは意識している」が最も多く35.2%で、次に「意識している」が29.4%と続いている。「意識している」と「少しは意識している」をあわせた肯定的な回答は64.6%で、「あまり

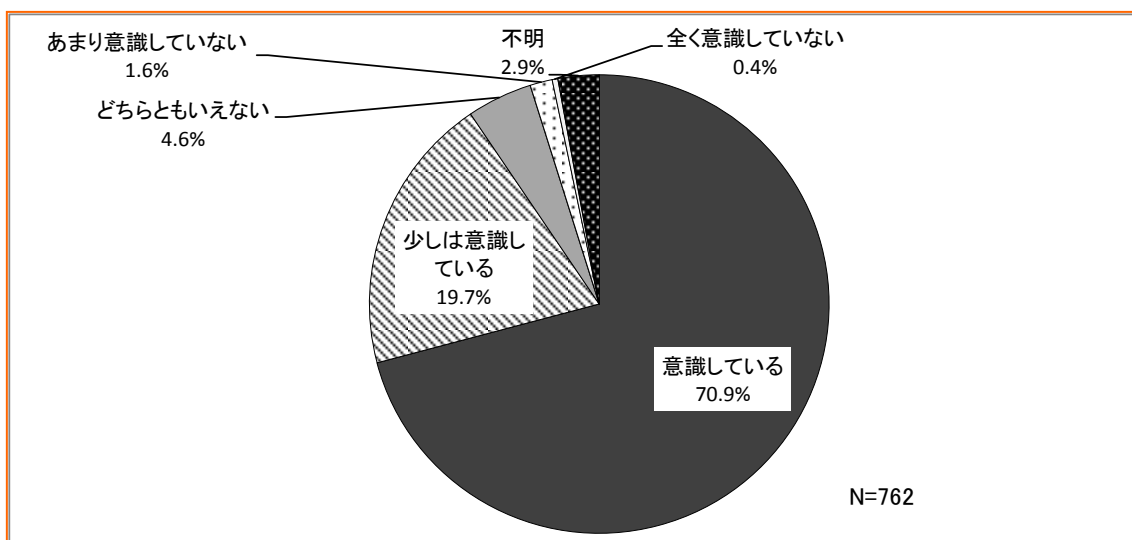
意識していない」と「全く意識していない」をあわせた否定的な回答の16.4%を大幅に上回っている。

③ 違法駐車・駐輪をしないように心がけている



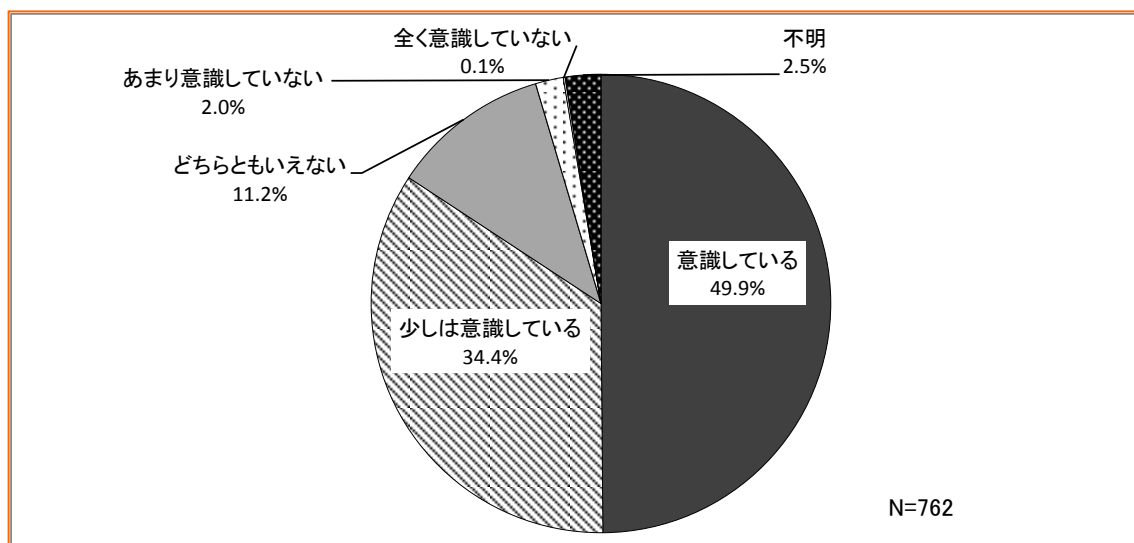
・「意識している」、「少しは意識している」をあわせた肯定的な回答の割合が90.3%で9割以上の市民が意識している。

④ ごみの分別収集や地域の資源回収に努めている



・「意識している」、「少しは意識している」をあわせた肯定的な回答の割合が90.6%で9割以上の市民が意識している。

⑤ 日常生活において環境に配慮した行動を心がけている

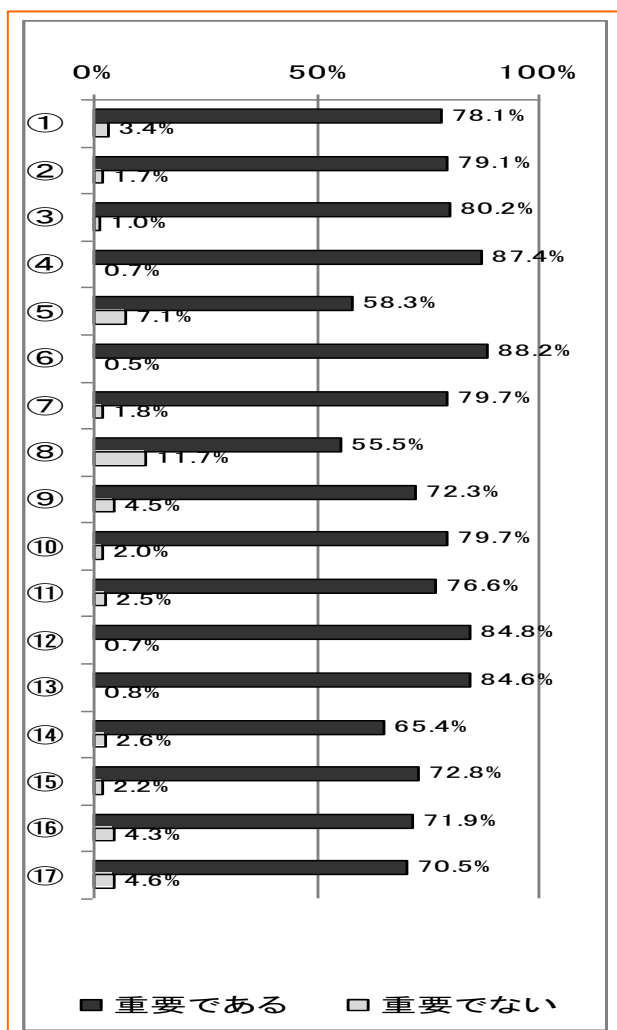


- 「意識している」、「少しは意識している」をあわせた肯定的な回答は84.3%で、「あまり意識していない」、「全く意識していない」をあわせた否定的な回答の2.1%を大きく上回っている。

問5-2 現在、人吉市が取り組んでいる施策または取り組もうとしている施策について、その重要度と、現状についての満足度をお聞きします。(項目ごとに〇は1つずつ)

- ①自然と共生する都市づくりに関する取組
- ②地球環境の保全に関する取組(森林の整備・保全など)
- ③環境衛生の向上に関する取組
- ④循環型社会の形成に関する取組(ごみの減量と再生利用など)
- ⑤快適な住宅環境の整備(市営住宅の建替え、改善事業など)
- ⑥安全でおいしい水の供給に関する取組
- ⑦公共下水道事業の推進に関する取組
- ⑧彩りのあるまちづくりに関する取組(水と緑の調和した環境整備、石野公園の整備など)
- ⑨公共交通機関の充実に関する取組(鉄道と路線バスの連携など)
- ⑩安心して暮らせる豊かな消費生活の推進に関する取組
- ⑪安全で快適な交通社会に関する取組(交通安全運動の推進など)
- ⑫災害をはじめとする危機管理体制の確立に関する取組(消防・防災対策など)
- ⑬防犯体制の充実に関する取組(防犯灯の整備など)
- ⑭発展のための土地利用に関する取組(有効な土地利用の整備など)
- ⑮水資源の確保と保全に関する取組(農業用水の確保など)
- ⑯発展の基盤となる道路網の整備に関する取組(市道の整備など)
- ⑰魅力ある市街地の整備に関する取組(中心市街地の整備など)

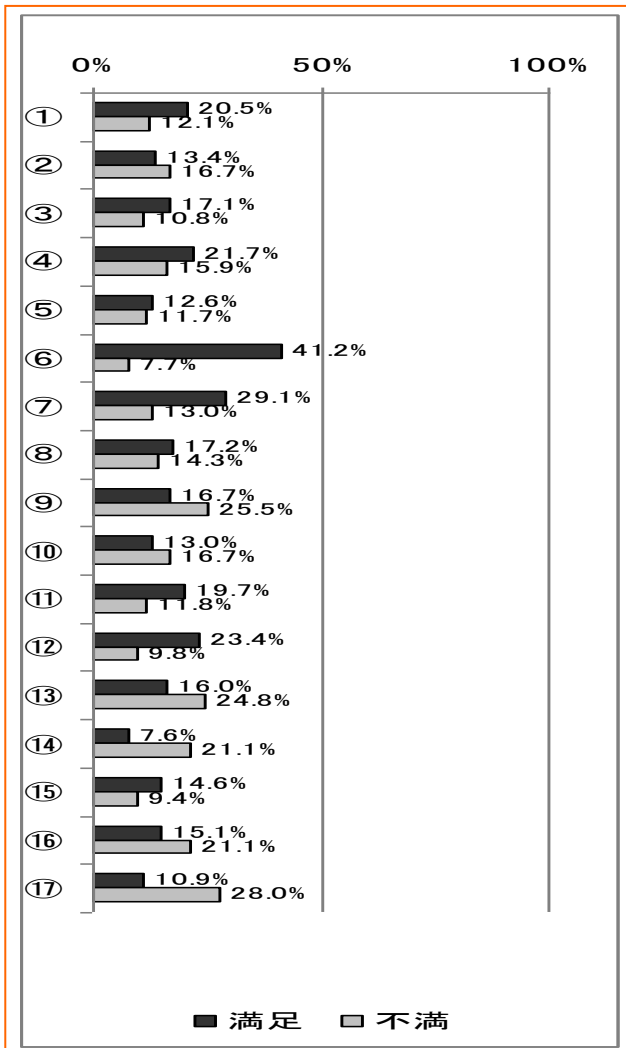
●重要度



•全ての施策において、“重要である”が“重要でない”を大きく上回っている。

•全体的に重要度は高いという結果となったが、重要度の上位は⑥の「安全でおいしい水の供給に関する取組」(88.2%)とであり、重要度の下位は⑧の「彩りのあるまちづくりに関する取組」(55.5%)であった。

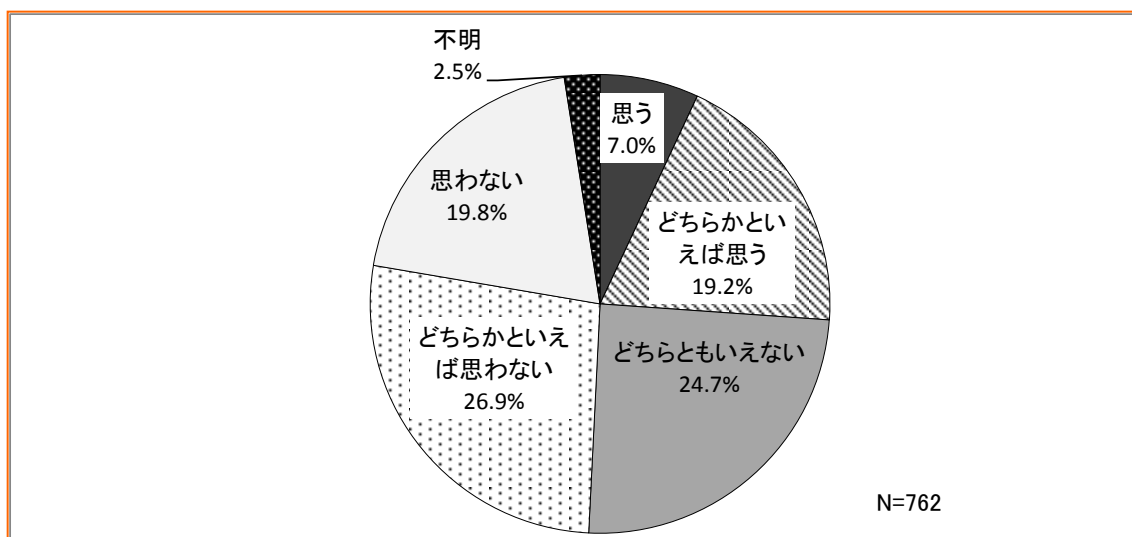
●満足度



- 満足度が高いのは⑥、⑦、⑫で、不満度が高いのは⑨、⑬、⑰となっている。
- 満足度の上位は⑥の「安全でおいしい水の供給に関する取組」(41.2%)であり、満足度の下位は⑭の「発展のための土地利用に関する取組」(7.6%)であった。
- ⑥の「安全でおいしい水の供給に関する取組」は、相対的に重要度及び満足度も上位に位置する結果となった。

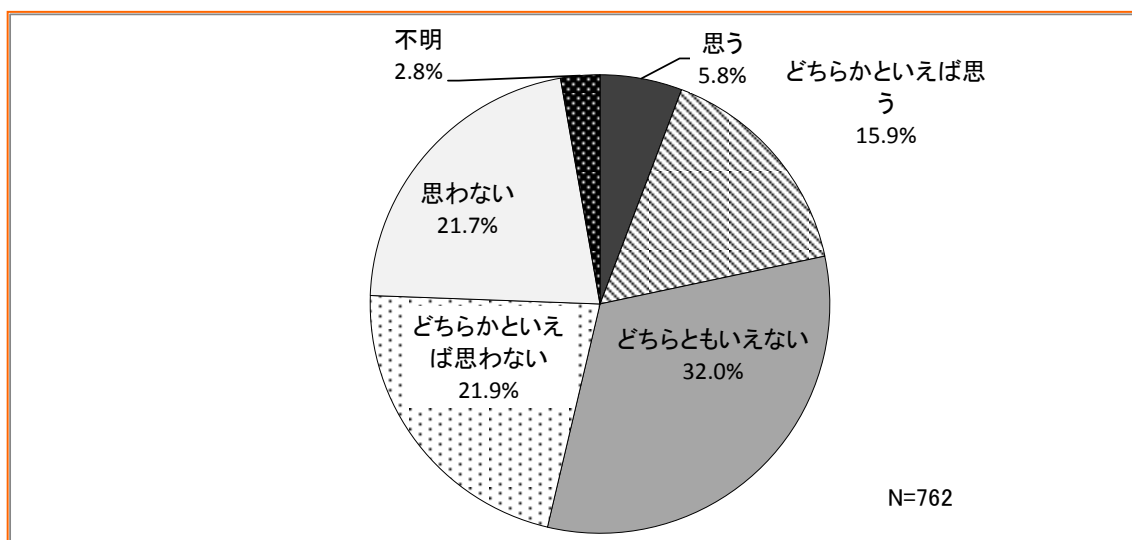
問5-3 あなたが人吉市で生活する上で、次のことについてどのように思いますか。(項目ごとに〇は1つずつ)

① 人吉市内の道路について、安全な歩行者空間が確保できていると思いますか



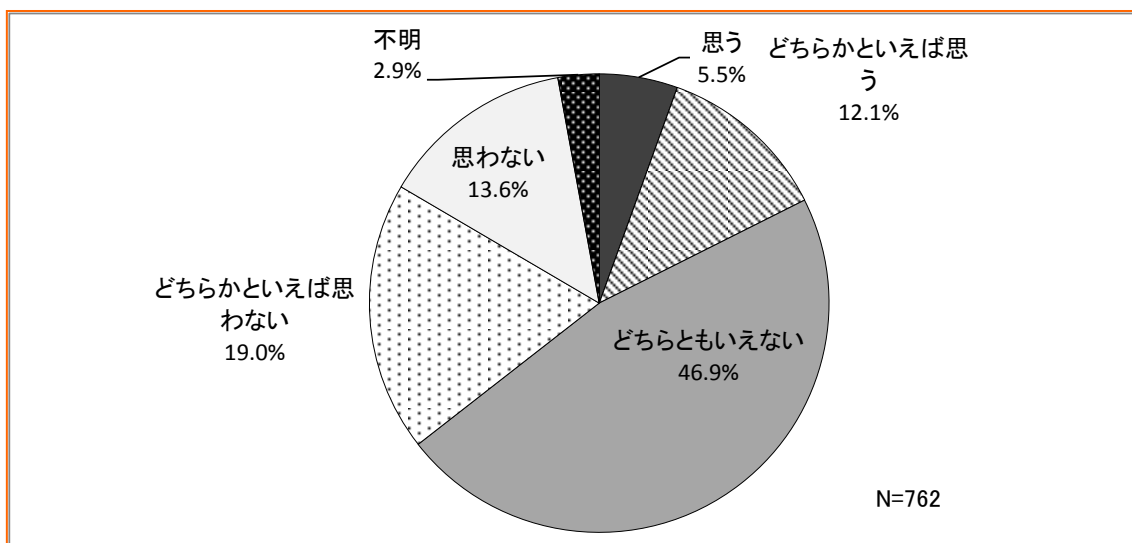
・「どちらかといえば思わない」、「思わない」をあわせた否定的な回答の割合が46.7%で、「思う」、「どちらかといえば思う」をあわせた肯定的な回答の割合が26.2%を上回っている。

② 人吉駅周辺が地域特性をいかした魅力ある空間であると思いますか



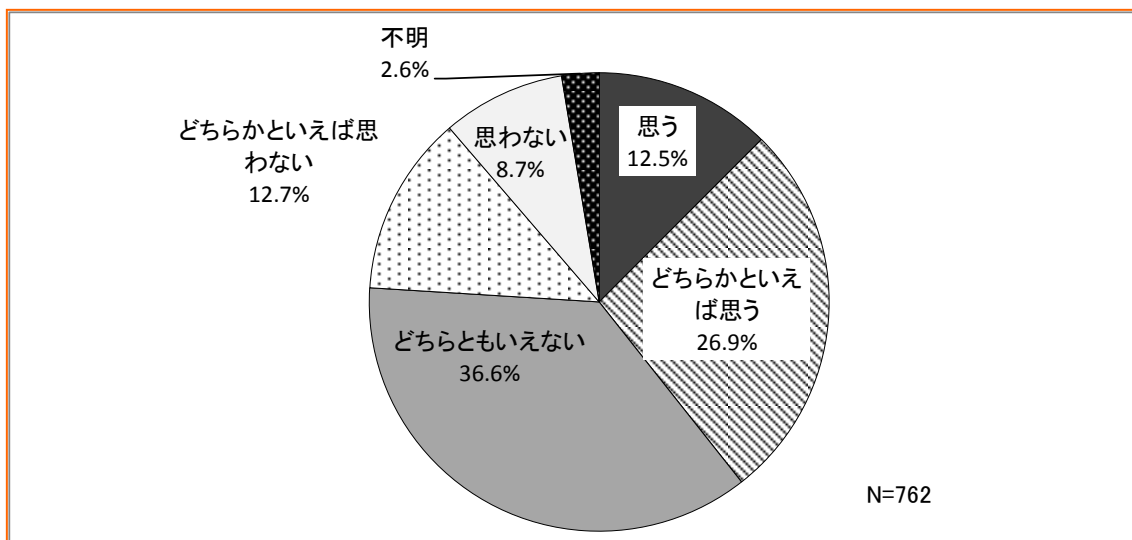
・「どちらともいえない」が32.0%と最も多く、次に「どちらかといえば思わない」が21.9%で続いている。「どちらとも思わない」と「思わない」をあわせた否定的な回答は43.6%で、「思う」と「どちらかといえば思う」をあわせた肯定的な回答の21.7%を上回っている。

③ 人吉市は災害に強いまちだと思いますか



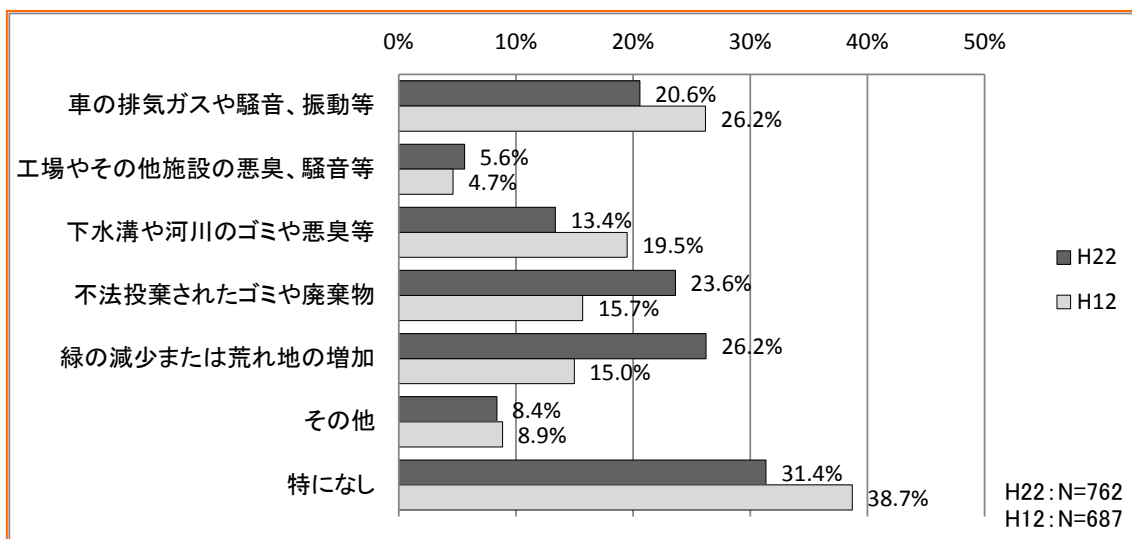
・「どちらともいえない」が46.9%と最も多い。「どちらとも思わない」と「思わない」をあわせた否定的な回答は32.6%で、「思う」と「どちらかといえば思う」をあわせた肯定的な回答の17.6%を上回っている。

④ あなたがお住まいの地域のまちなみは美しいと思いますか



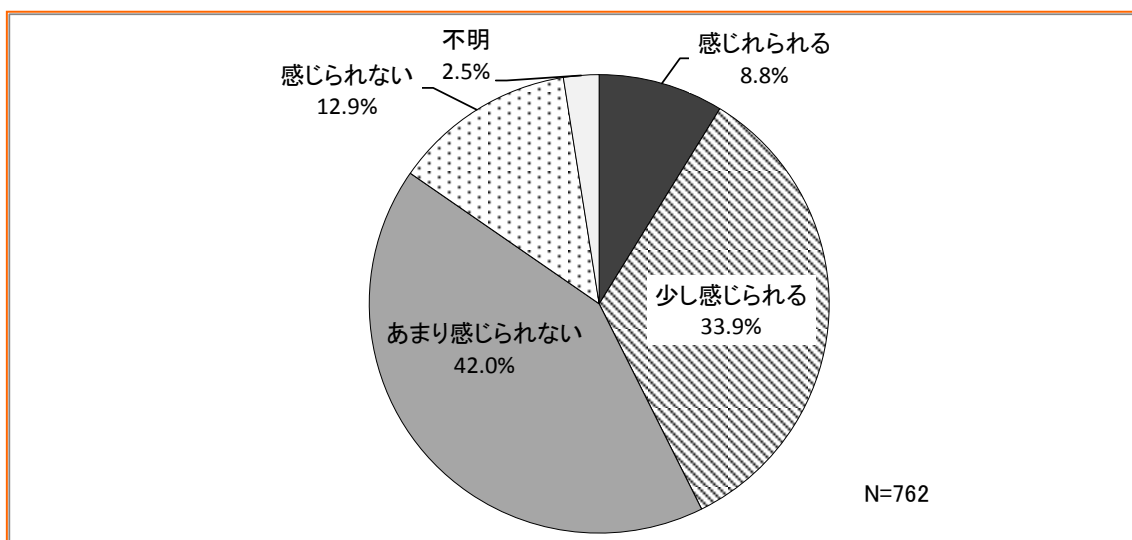
・「どちらともいえない」が36.6%と最も多く、次に「どちらかといえば思う」が26.9%で続いている。「思う」と「どちらかといえば思う」をあわせた肯定的な回答は39.4%で、「どちらとも思わない」と「思わない」をあわせた否定的な回答の21.4%を上回っている。

問5-4 あなたのお住まいの地域周辺の環境問題について、あてはまることは何ですか。(〇は2つまで)



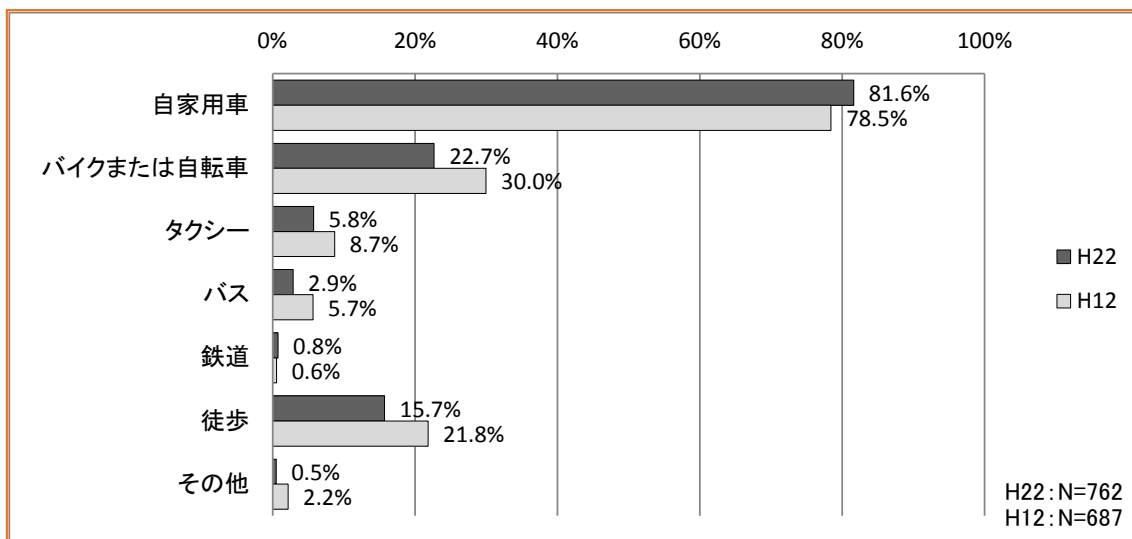
・10年前と同様、「特になし」が31.4%で最も多く、次に「緑の減少または荒れ地の増加」が26.2%と続いている。また、10年前と比べると「下水溝や河川のゴミや悪臭等」の割合が減少し、「緑の減少または荒れ地の増加」、「不法投棄されたゴミや廃棄物」が増加している。

問5-5 あなたは、人吉市内で道路や段差など障害物の解消が進んでいると感じられますか。(〇は1つ)



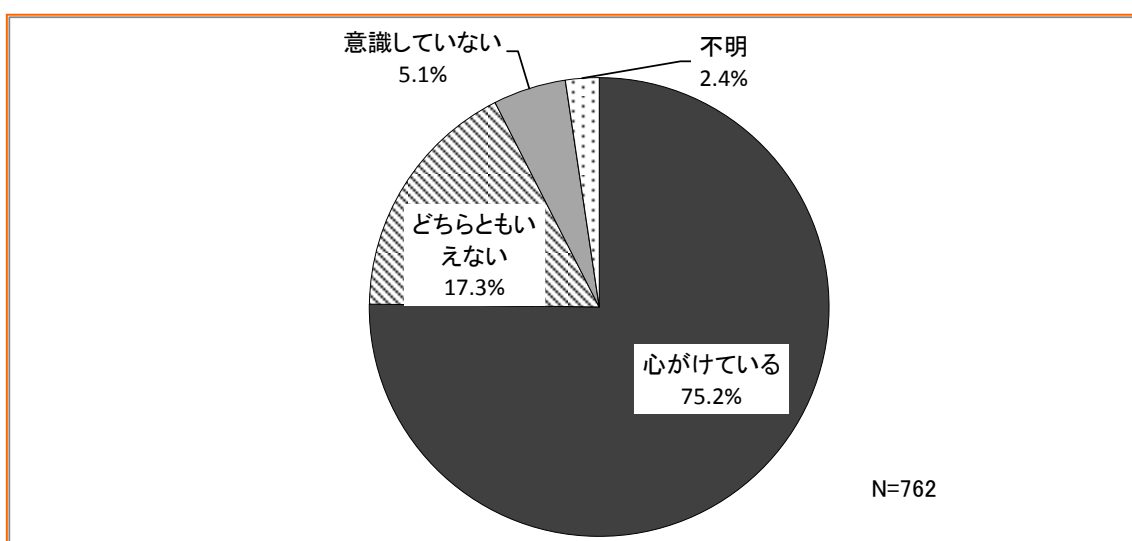
・「あまり感じられない」が42.0%で最も多く、次に「少し感じられる」が33.9%と続いている。「感じられる」と「少し感じられる」をあわせた肯定的な回答は42.7%で、「あまり感じられない」と「感じられない」をあわせた54.9%を下回っている。

問5-6 あなたが、通勤、通院、買い物などで主に利用されている交通手段は何ですか。(〇は2つまで)



- 「自家用車」が81.6%で最も多く、回答者のほとんどが車を利用している結果となった。
- 10年前と比べると、「自家用車」及び「鉄道」を除いて減少している。
- 「バイクまたは自転車」と「徒歩」をあわせると38.4%であり、約3分の1は歩行系の交通に拠っている。
- 「鉄道」は、人吉市内に駅が5つしかなく、日常生活の中で人吉市内を移動する手段というより、広域の移動手段として使うことが多いためか、10年前と比較して0.2%伸びてはいるものの0.8%に留まっている。

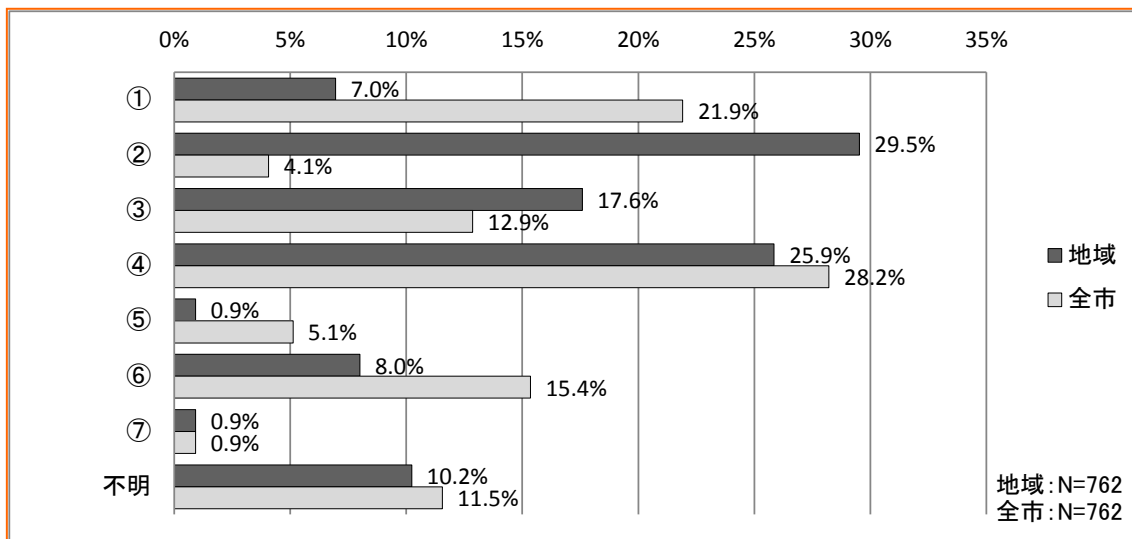
問5-7 あなたは、悪徳商法の被害に遭わないよう、その手口を知るなどの心がけをしていますか。(〇は1つ)



- 「心がけている」と回答された方が75.2%と最も多い。

問5-8 今後、あなたがお住まいの周辺地域（小学校区程度の広がり）や人吉市全体のまちづくりを進めていくうえで、次のそれぞれの分野について、最も重要と思われるもの1つを選び、お住まいの地域、市全体のそれぞれに番号を書き込んでください。

●交通や道路



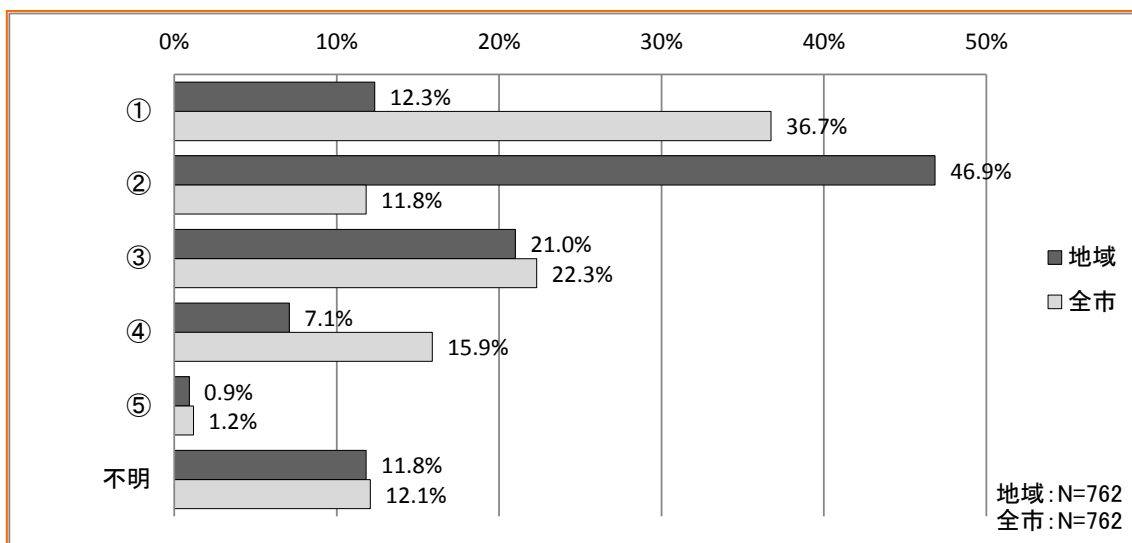
- ①交通が多い幹線道路などの整備
- ②家の前など身近な生活道路の整備
- ③自転車が安全に通行できる自転車歩行者道路の整備
- ④誰もが安心、快適に歩行できる歩道の整備・拡幅や段差の解消
- ⑤駅周辺における駐輪場の整備
- ⑥通勤通学や買い物などに行く際、バスや鉄道といった公共交通の利便性の向上
- ⑦その他

- ・「全市」では、④の「誰もが安心、快適に歩行できる歩道の整備・拡幅や段差の解消」が28.2%と最も多く、「地域」では、②の「家の前など身近な生活道路の整備」が29.5%と最も多くなっている。
- ・②は「地域」でみたときは割合が多いが、「全市」でみたときは少ない割合（4.1%）となった。

（その他回答）

- ・外灯を増やす
- ・観光スポット周辺の観光客が利用できる駐車場の確保
- ・この地域は高年令の方が多いので定期バスは必要と思う
- ・車、自転車等の運転者のモラルの向上 など
- ・点字ブロックが市内の街中に少なく迷われている方に出会った
- ・鹿児島空港へのアクセスの改善
- ・工事ばかり多いがその割にはマンホール等凸凹している

●公園やみどり



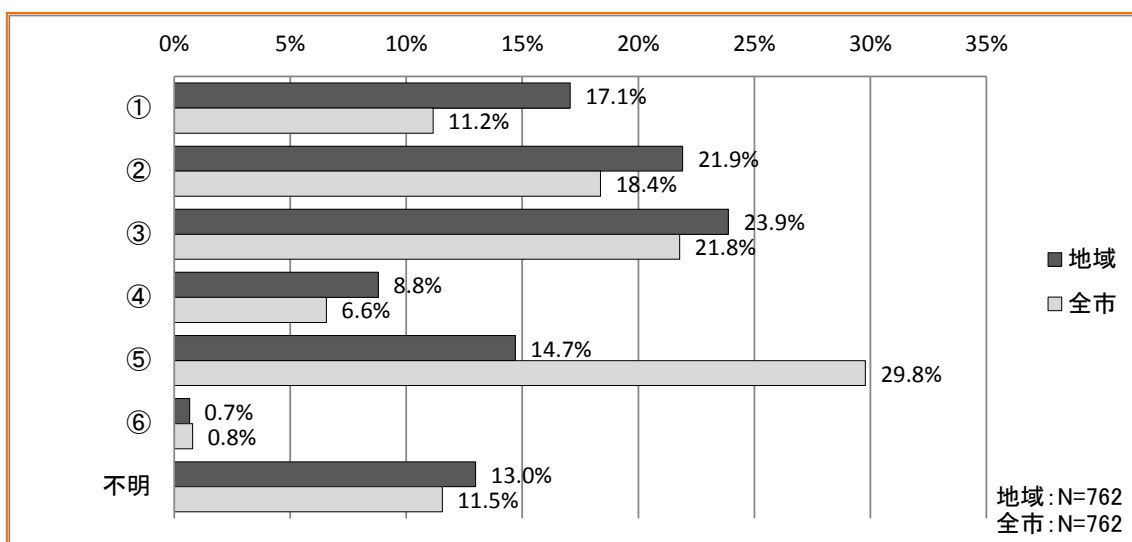
- ① 休日に家族で遊びにいける大きな公園の整備
- ② 子どもや近所の人達が交流することができる身近な公園や広場の整備
- ③ 河川や水路などの水辺における憩いや散策の場の整備
- ④ 生垣や大きな施設の周りに緑を増やすなど、街並みの緑化を推進
- ⑤ その他

- 「全市」では①の「休日に家族で遊びにいける大きな公園の整備」が36.7%と最も多く、「地域」では②の「子どもや近所の人達が交流することができる身近な公園や広場の整備」が46.9%と最も多い。
- ②は「地域」でみたときは割合が多いが、「全市」でみたときは比較的少ない割合(11.8%)となった。

(その他回答)

- 川をきれいに
- 球磨川をきれいな川にする。川沿いの清掃
- おかげさまで整っている
- 市民自身が緑を植えて、市民の手で育てる公園や広場、街を推進
- 階段、施設→バリアフリー化して下さい
- 保健所にもってこられた犬など利用して動物とふれあいできる公園
- 犬のふんの始末を徹底してほしい など

●生活関連施設



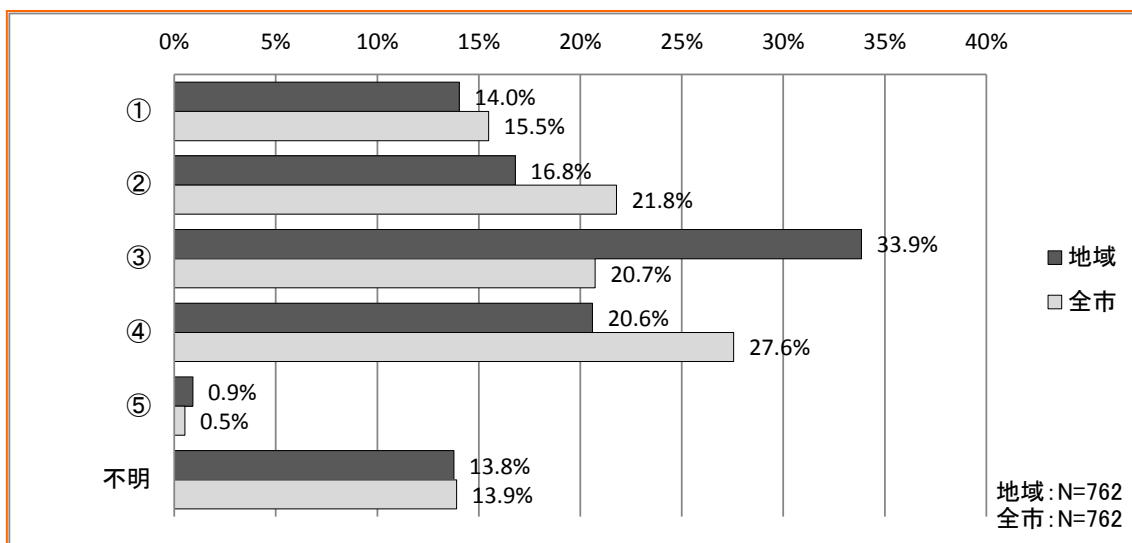
- ①生涯学習施設や文化施設などの充実
- ②医療施設や保育所などの子育て支援施設の充実
- ③高齢者や障がい者などのための福祉施設の充実
- ④学校・幼稚園など教育施設の充実
- ⑤商店街の活性化やショッピングセンターの誘致など商業施設の充実
- ⑥その他

- ・「全市」では⑤の「商店街の活性化やショッピングセンターの誘致など商業施設の充実」が29.8%と最も多く、「地域」では③の「高齢者や障がい者などのための福祉施設の充実」が23.9%と最も多い。
- ・「地域」においては⑤は29.8%と比較的割合が少ないが、「全市」では割合が最も多い。

(その他回答)

- ・人吉中心市街地に歩いて又は自転車でも買い物に行けたらにぎわいが生まれる
- ・ごく小さな地域のための小さな商店の充実
- ・図書館の充実、市民の知識向上への取り組み、セミナー
- ・郊外に老人向けの日用品店

●防災



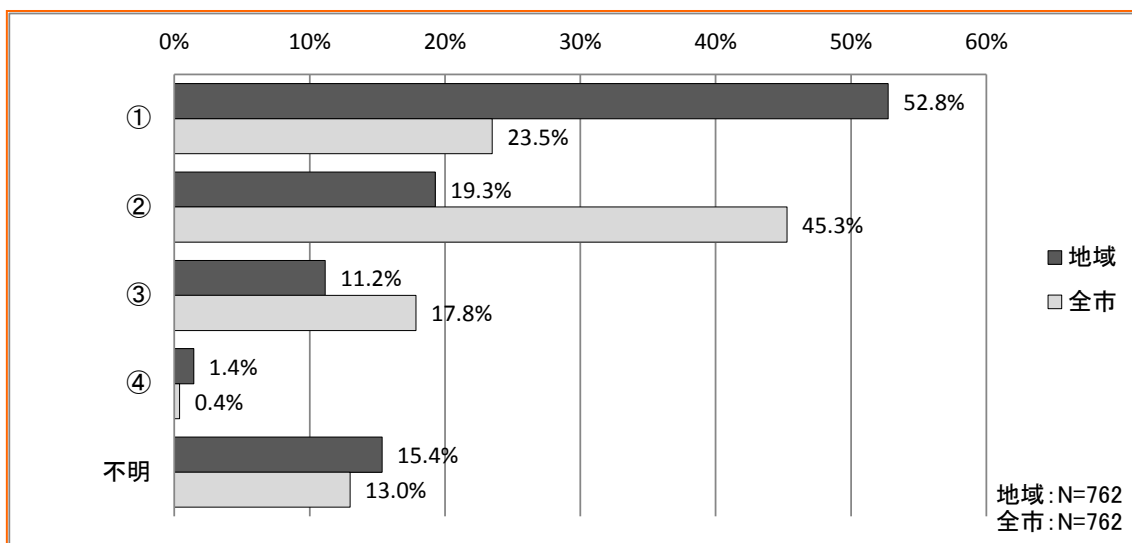
- ①文化住宅やアパートなどが密集した地区の居住環境の改善
- ②建物の耐震化や不燃化の促進
- ③災害時の避難場所・避難路の確保
- ④河川・下水道などの整備による水害対策
- ⑤その他

・「全市」では④の「河川・下水道などの整備による水害対策」が27.6%と最も多く、「地域」では③の「災害時の避難場所・避難路の確保」が33.9%と最も多い。

(その他回答)

- ・狭い市道を広くする
- ・落石防止、倒木防止など
- ・救急車や消防車がスムーズに進入できる道路整備
- ・外灯を増やす

●景観



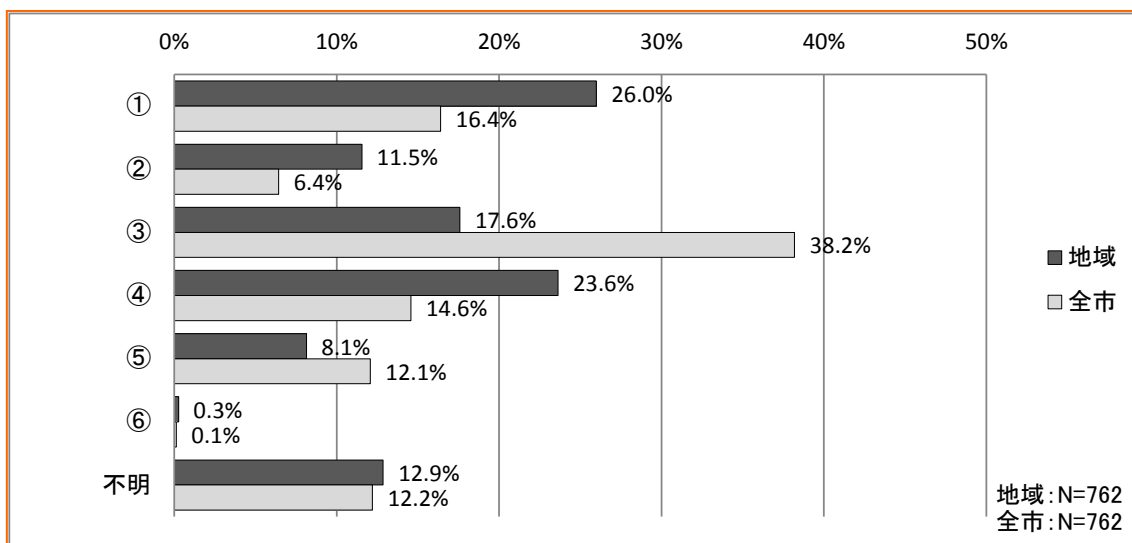
- ①周辺の山林や水辺などの自然景観の保全
- ②歴史的な街並みなど特色ある地域や建物などの保全
- ③建物の高さやデザイン、屋外広告物の規制などによる良好な景観の創出
- ④その他

・「全市」では②の「歴史的な街並みなど特色のある地域や建物などの保全」が45.3%と最も多く、「地域」では①の「周辺の山林や水辺などの自然景観の保全」が52.8%と最も多い。

(その他回答)

- ・電線のない道路
- ・電柱が道路側に飛び出て車が走りにくい
- ・九日町のアーケード撤去後の景観が悪い 柱かべなど
- ・上記すべて

●都市環境など

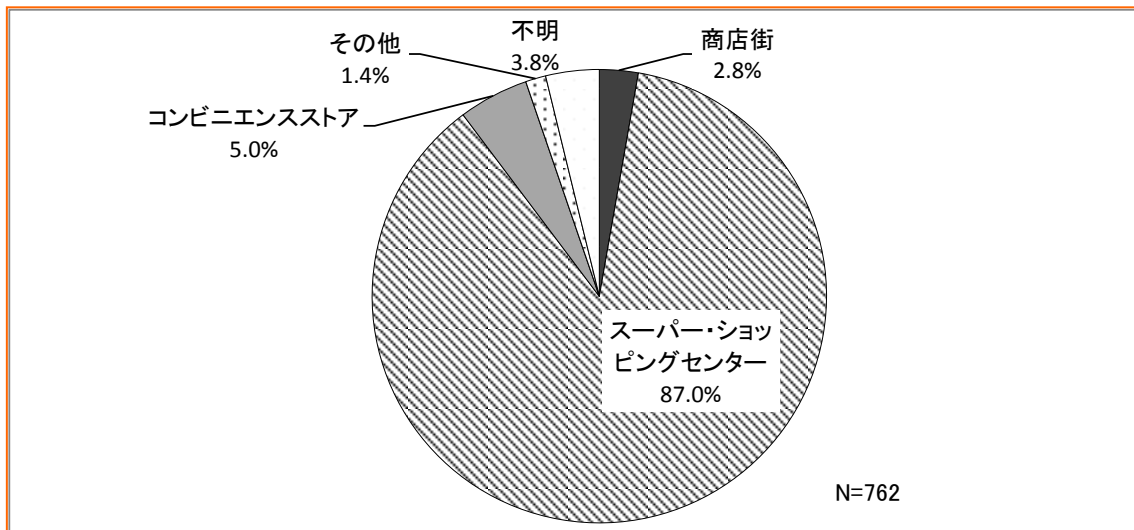


- ①自然の緑や農地の保全
- ②いろいろな建物や用途が混在した地区の日照、公害や騒音などの居住環境の改善
- ③空き地や空き家、空き店舗などへの対策
- ④環境にやさしい暮らしの推進(ゴミの減量化やリサイクル、車利用の抑制など)
- ⑤自然エネルギーなどの活用の促進
- ⑥その他

・「全市」では③の「空き地や空き家、空き店舗などへの対策」が38.2%と最も多く、「地域」では①の「自然の緑や農地の保全」が26.0%と最も多い。

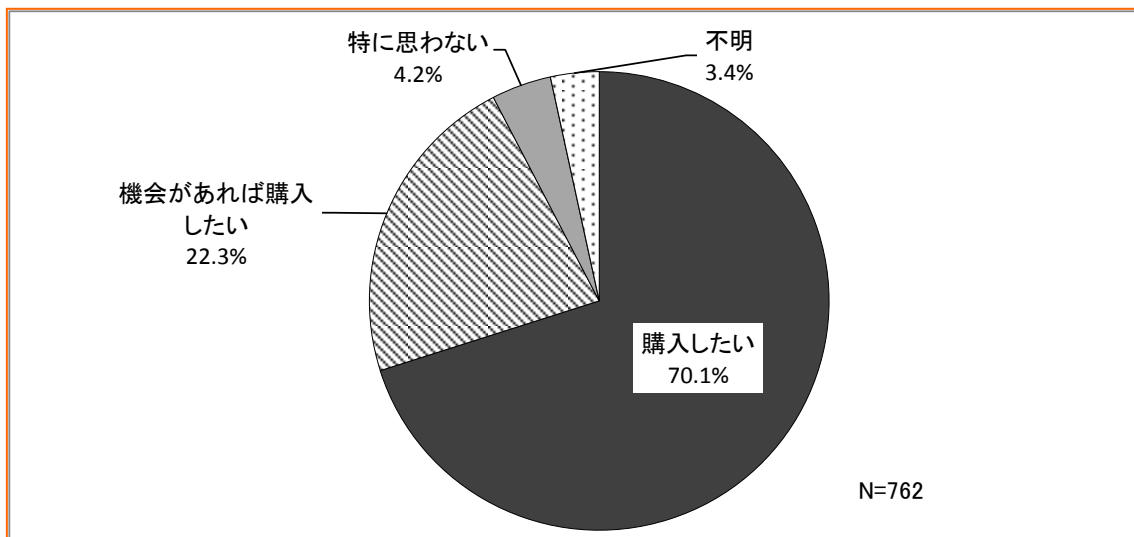
問6 「観光・産業」について

問6-1 あなたは、買い物を主にどのようなお店でされますか。(〇は1つ)



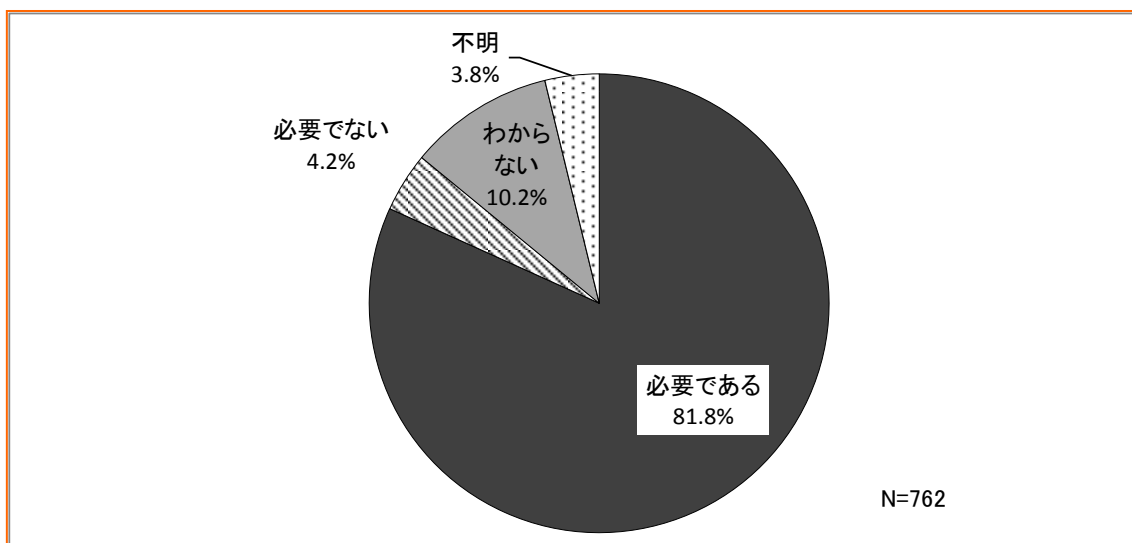
・「スーパー・ショッピングセンター」がほとんどであり、9割近くを占めている。

問6-2 あなたは、人吉市内で採れた農作物を購入したいと思いますか。(〇は1つ)



・「購入したい」が70.1%で最も多く、「機会があれば購入したい」とあわせると9割以上の方が「購入したい」と肯定的に思っている。

問6-3 あなたは、地域経済や雇用拡大にとって、企業誘致は必要だとお考えですか。(〇は1つ)

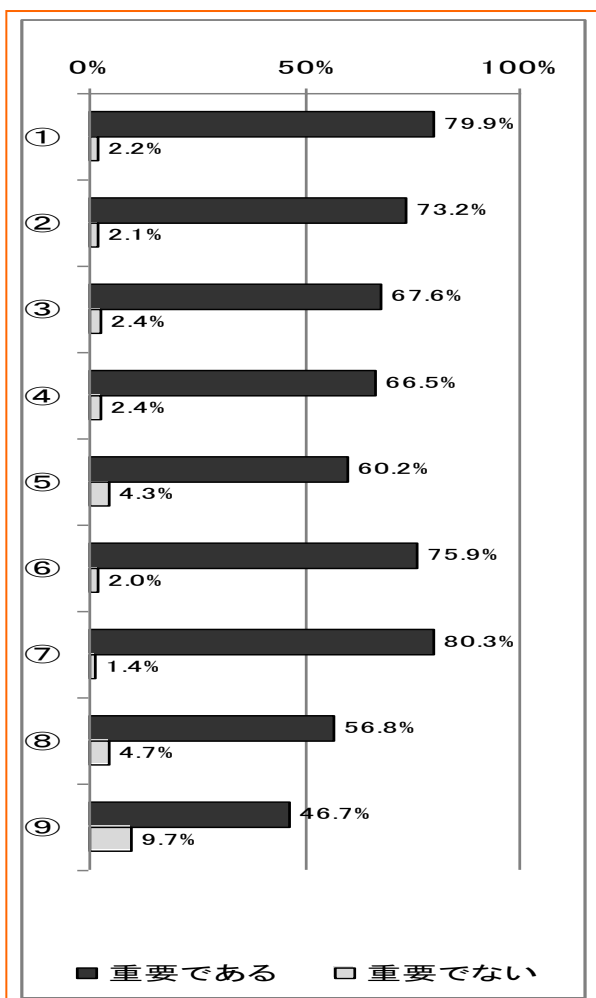


•「必要である」が最も多く、81.8%を占めている。

問6-4 現在、人吉市が取り組んでいる施策または取り組もうとしている施策について、その重要度と、現状についての満足度をお聞きます。(項目ごとに〇は1つずつ)

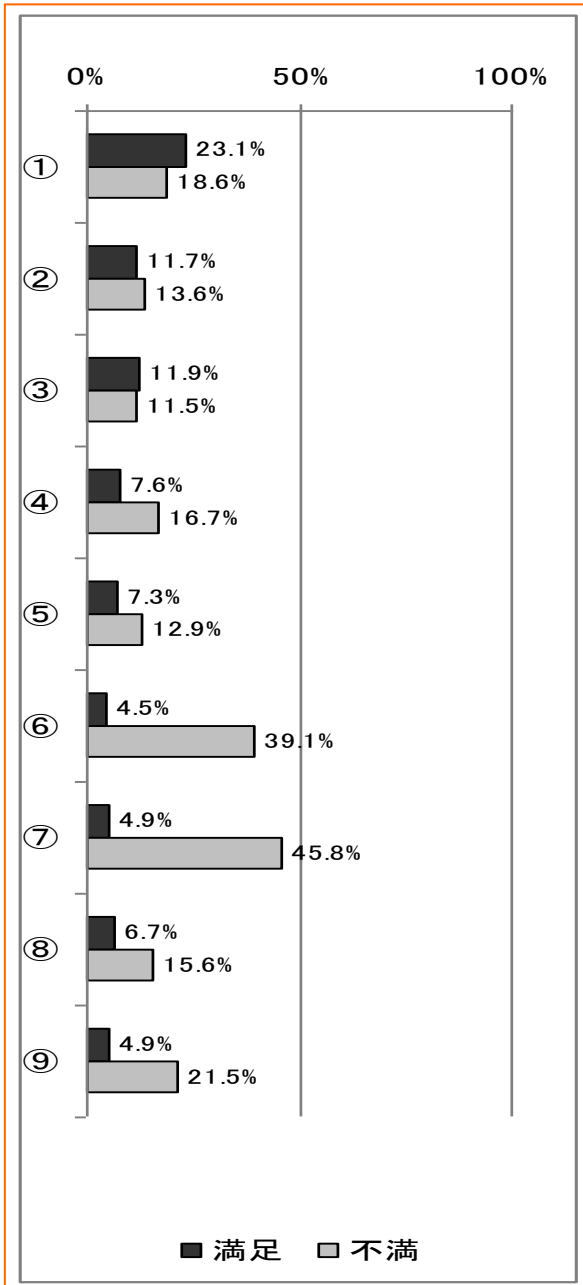
- ①地域資源を背景にした広域観光都市づくりに関する取組(観光資源の整備、祭り・イベントの開催、観光情報の発信など)
- ②美しい農山村の保全と快適な暮らしの実現に関する取組(森林や農地の保全など)
- ③時代と地域特性を背景にした農業の振興に関する取組(農業経営、グリーンツーリズムなど)
- ④経営生産基盤の整備と利用促進による林業の振興に関する取組(森林資源の有効活用、国産材の利用促進など)
- ⑤水産業の振興に関する取組(鮎の増殖など)
- ⑥工業の振興に関する取組(企業誘致、地場産業の育成・振興など)
- ⑦総合的なまちづくりによる商業の振興に関する取組(中心商店街の賑わい創出など)
- ⑧勤労者福祉の推進に関する取組(勤労青少年ホームにおける取組など)
- ⑨中小企業大学校などとの連携と活用に関する取組

●重要度



- 全ての施策に対し、“重要である”と回答した方の割合が多い。
- 重要度の上位は⑦の「総合的なまちづくりによる商業の振興に関する取組」(80.3%)であり、次に①の「地域資源を背景にした広域観光都市づくりに関する取組」(79.9%)と続いている。重要度の下位は⑨の「中小企業大学校などとの連携と活用に関する取組」(46.7%)であった。

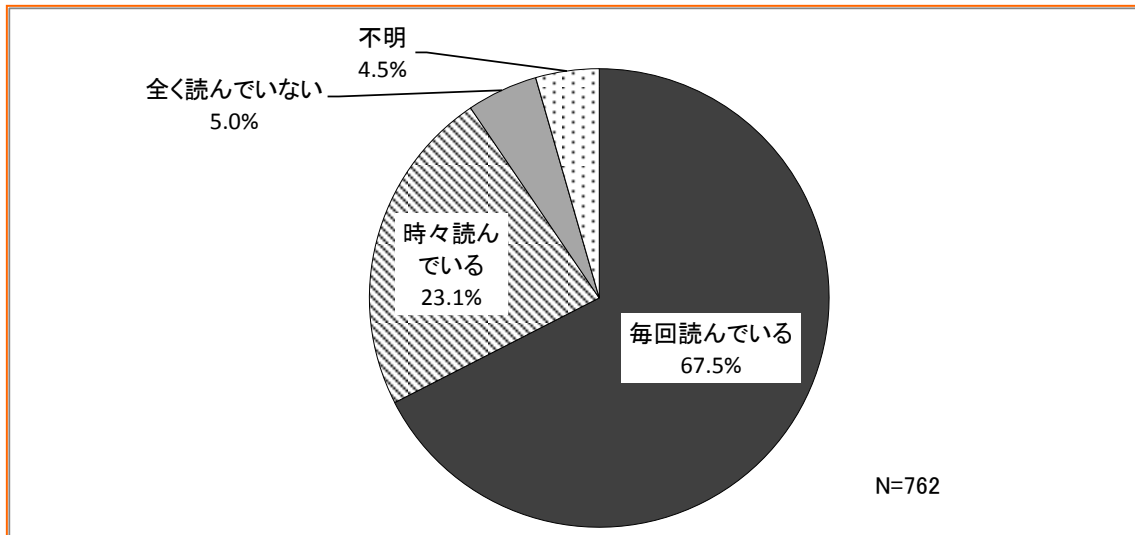
●満足度



- ①と③は“満足”の割合が多いが、それ以外では“不満”が上回っている。特に、⑥、⑦では“不満”が大きく上回っている。
- 満足度の上位は①の「地域資源を背景にした広域観光都市づくりに関する取組」(23.1%)であり、満足度の下位は⑥の「工業の振興に関する取組」(4.5%)であった。
- ①の「地域資源を背景にした広域観光都市づくりに関する取組」は、相対的に重要度及び満足度も上位に位置する結果となった。

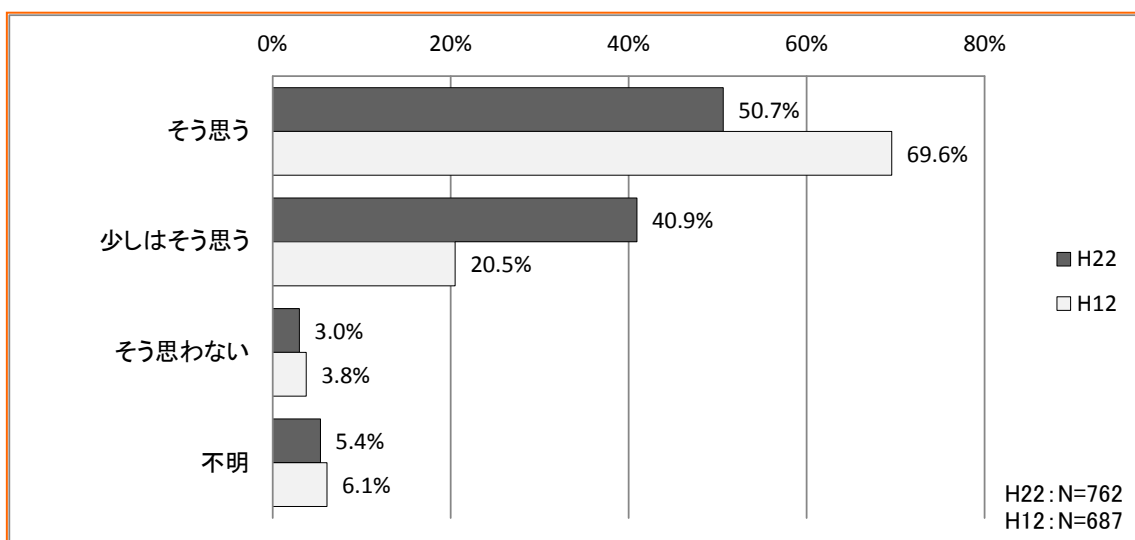
問7 「市民参画・行財政運営」について

問7-1 あなたは、市の広報紙（広報ひとよし）を読んでいますか。（〇は1つ）



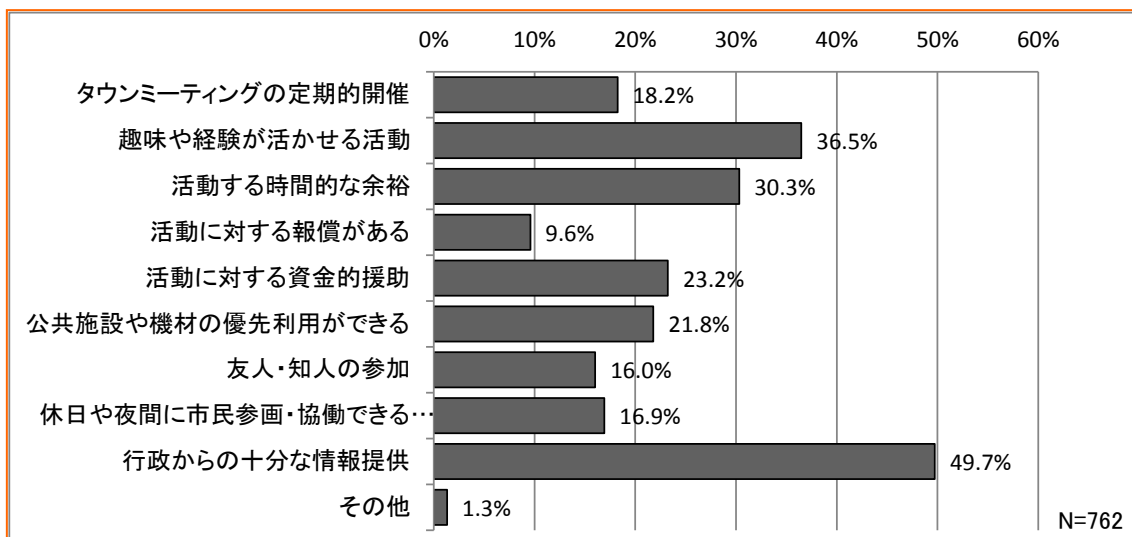
- 「毎回読んでいる」と回答された方は67.5%で最も多く、全体の3分2以上を占めている。
- 「毎回読んでいる」と「時々読んでいる」を合わせると約9割の方が広報を読んでいることになる。

問7-2 あなたは、行政とともに市民も積極的にまちづくりに参加すべきだと思いますか。（〇は1つ）



- 「そう思う」と回答された方が50.7%と最も多く、「少しはそう思う」の40.9%をあわせると肯定的な回答は9割を超える。行政任せではなく、自ら積極的にまちづくりに参加していく必要があるという意識が推測される。
- ただし、10年前と比較すると肯定的な回答の割合はほぼ変わらないものの、「そう思う」と回答された方の割合が20%近く下回る結果となった。

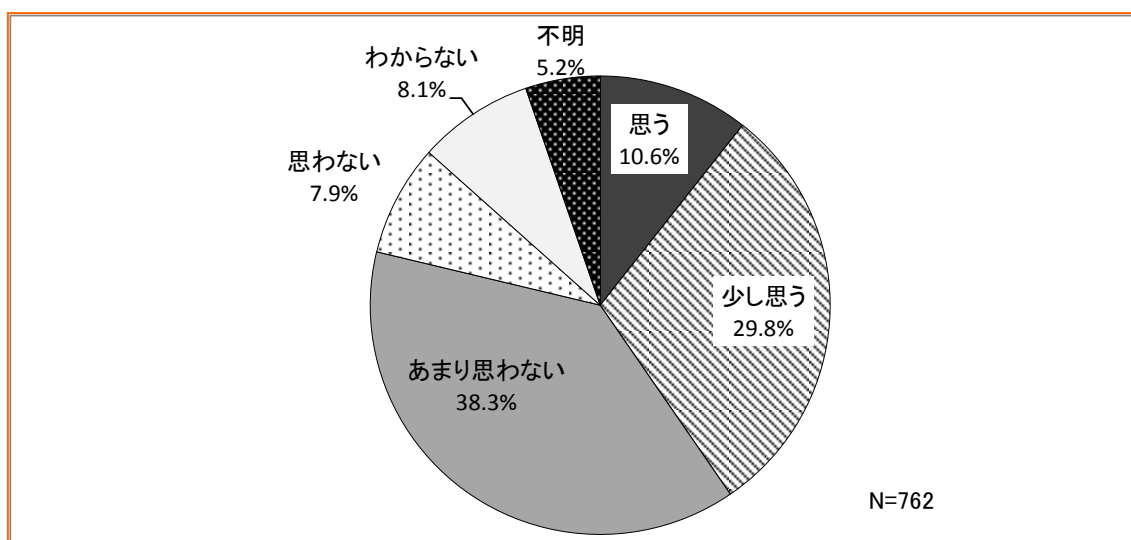
問7-3 あなたは、市政への参画、市民と行政との協働をさらに広げていくために、どのような条件があればよいと思いますか。(〇は3つまで)



・「行政からの十分な情報提供」と回答された方が49.7%と最も多く、次に「趣味や経験が活かせる活動」が36.5%と続いた。一方で、「活動に対する報償がある」と回答された方は9.6%と少ない結果となった。

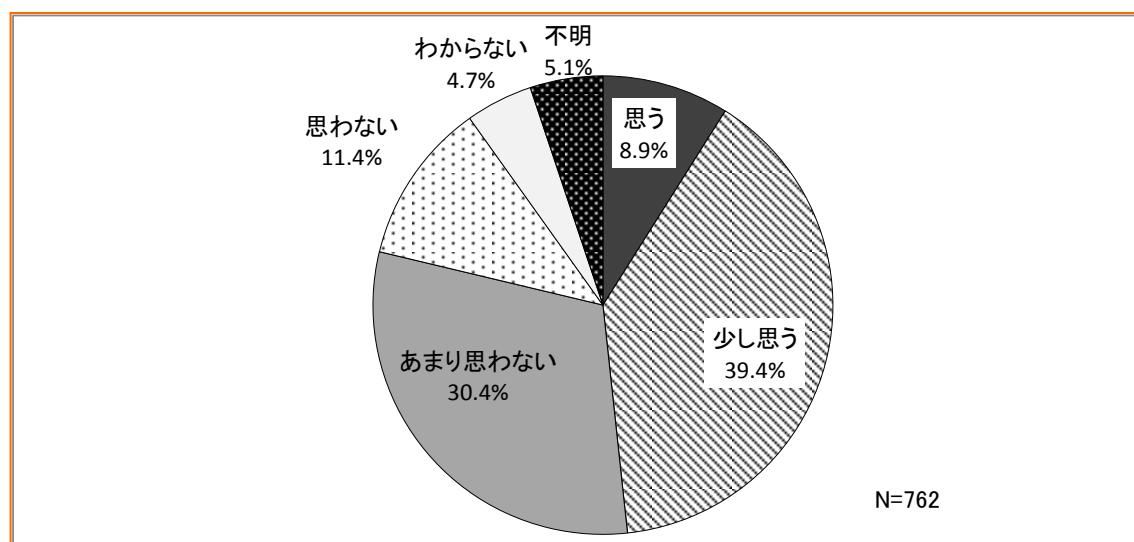
問7-4 あなたの日頃と考えについてお聞きします。(項目ごとに〇は1つずつ)

① 市民一人ひとりの人権意識は高くなってきたと思いますか



・「あまり思わない」と回答された方が38.3%と最も多く、「思わない」の7.9%を合わせると否定的な回答は46.2%であり、「思う」の10.6%と「少し思う」の29.8%を合わせた肯定的な回答を上回った。

② 男女が性別にかかわらず、共に個性や能力を發揮できる社会になりつつあると思いますか

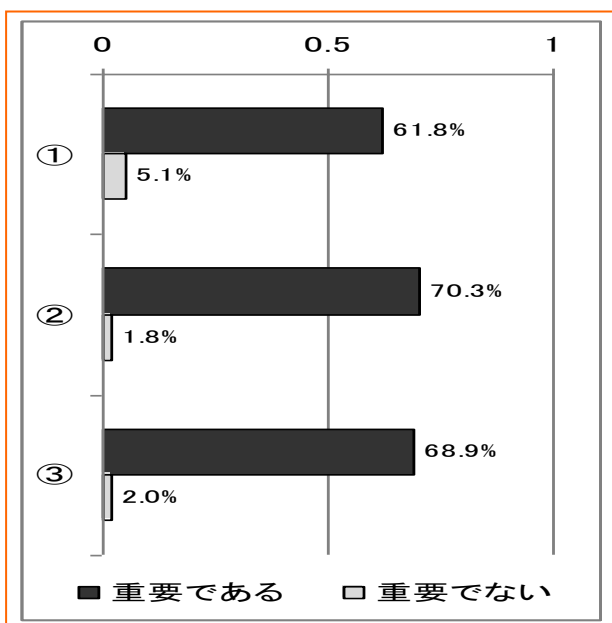


- 「少し思う」と回答された方が39.4%と最も多く、「思う」の8.9%を合わせると、肯定的な回答は48.3%と約半分を占め、「あまり思わない」の30.4%と「思わない」の11.4%を合わせた否定的な回答を上回った。

問7-5 現在、人吉市が取り組んでいる施策または取り組もうとしている施策について、その重要度と、現状についての満足度をお聞きます。(項目ごとに〇は1つずつ)

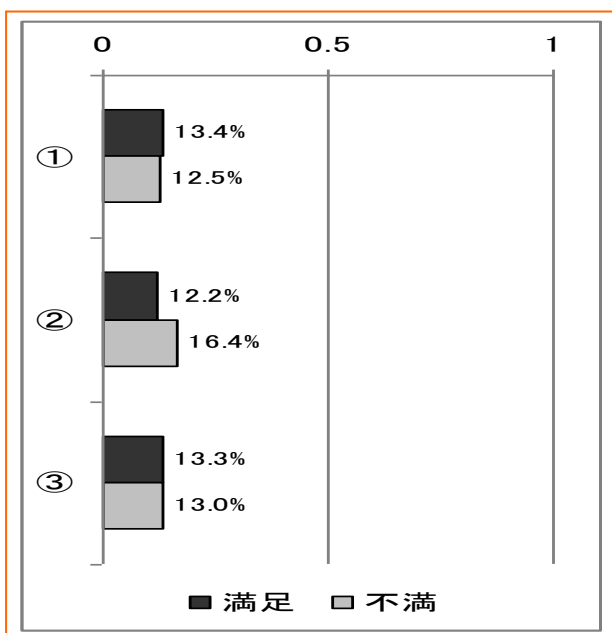
- ①男女共同参画社会の実現に関する取組
- ②行政計画の推進に関する取組(効率的な行政経営と市民サービスの向上など)
- ③市民参加のまちづくりに関する取組(市民参加の推進、市ホームページ等の行政情報の提供など)

●重要度



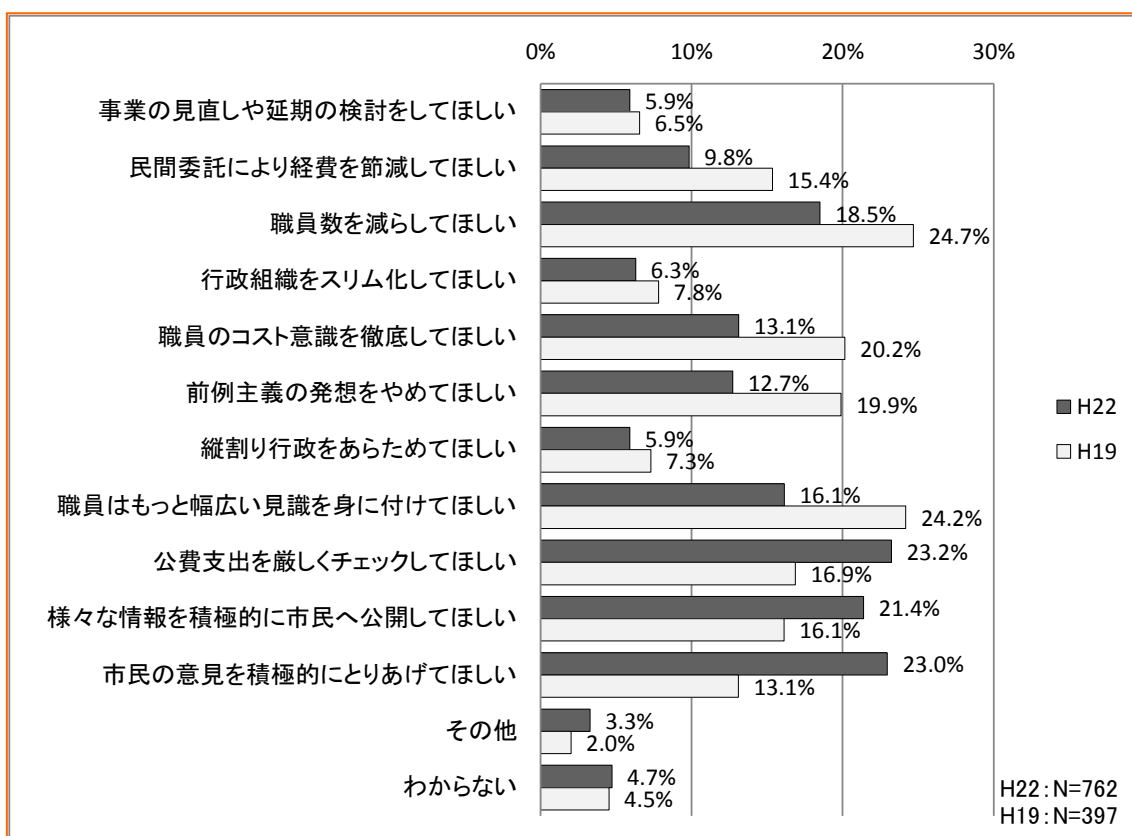
- 各施策とも“重要である”が“重要でない”を大きく上回っている。
- 重要度の上位は②の「行政計画の推進に関する取組」(70.3%)であり、重要度の下位は①の「男女共同参画社会の実現に関する取組」(61.8%)であった。

●満足度



- 満足度に関しては全体的に「普通」という回答が6割を占めたが、上位は①の「男女共同参画社会の実現に関する取組」(13.4%)であり、満足度の下位は②の「行政計画の推進に関する取組」(12.2%)で、重要度と逆の結果となった。

問7-6 あなたが、市行政に対して改革、改善してほしいことは何ですか。(〇は2つまで)



- ・ 前回調査では、比較的回答の少なかった「公費支出を厳しくチェックしてほしい」、「市民の意見を積極的にとりあげてほしい」、「様々な情報を積極的に市民へ公開してほしい」といった割合がトップ3となった。
- ・ 一方で、今回は比較的回答が多かった「職員のコスト意識を徹底してほしい」、「前例主義の発想をやめてほしい」といった割合は減少した。なお、「職員数を減らしてほしい」といった回答は、長引く雇用状況の悪化に伴い、前回同様上位をキープしている。

【改革と求めるトップ3】

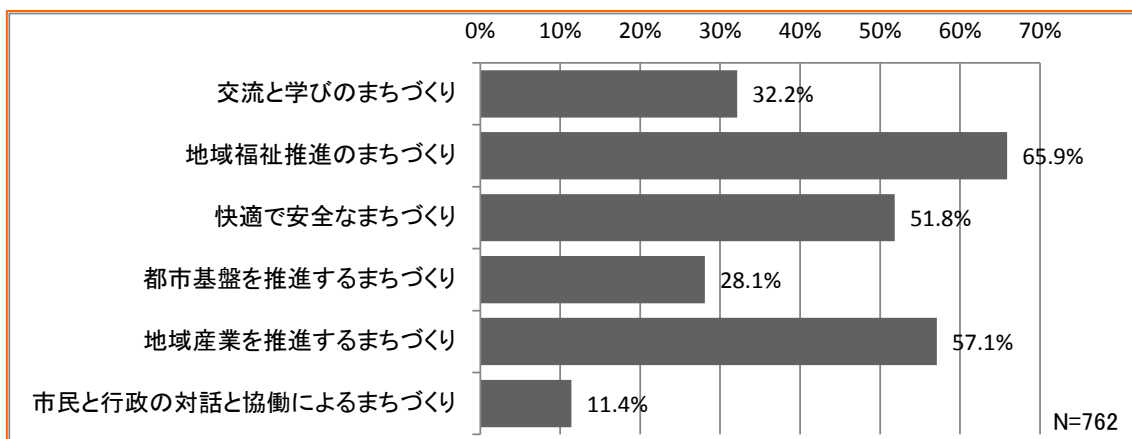
- | | |
|--------------------------|---------------|
| ① 「公費支出を厳しくチェックしてほしい」 | 23.2% (16.9%) |
| ② 「市民の意見を積極的にとりあげてほしい」 | 23.0% (13.1%) |
| ③ 「様々な情報を積極的に市民へ公開してほしい」 | 21.4% (16.1%) |

(その他回答)

- ・ 不祥事があった際の市民への謝罪
- ・ 市役所で使用される機械が壊れた時の市民に対する、臨機応変な態度 転出入届の機械が壊れた場合、その場で手書きで対処できるような組織体勢
- ・ 夜間の防犯
- ・ 健康保険(児童)の無償化
- ・ ボーナス支給の停止と減給 天下り役職 職員の再研修とか
- ・ 職員も含め、公務員は積極的に町内会及び地域自治活動に参加すべき
- ・ 議員の定数削減 15人位に

- 人役所年中無休に。時間の延長 19 時ぐらい
- 乳幼児医療の充実
- 議員が名誉職として活動することになれば本当に人吉市の事を考える人が選挙に立候補するので、お給料の支払いが少しになるのでは？
- 接遇
- 市役所職員にだけ住宅手当がつくのはどうしてか疑問→国民の税金ですか？
- 職員のモラル向上
- 職員の意識改革
- 市役所退職者の第三セクターに再就職をさせない
- 議員削減、職員給与も時代にあったものに
- 入札等総てを公平に
- もっと一般市民にもわかりやすい言葉を使って欲しい、新聞や市報など
- 競技場、健康づくりの広場をつくる、または整備
- 今後人吉をどう導くのか分かり易く説明してほしい
- 市議会議員を削減してほしい
- 休日も市役所が利用出来るようにしてほしい
- 市会議員を減らして報酬も日当制にほしい
- 休日出勤など職員平等にほしい

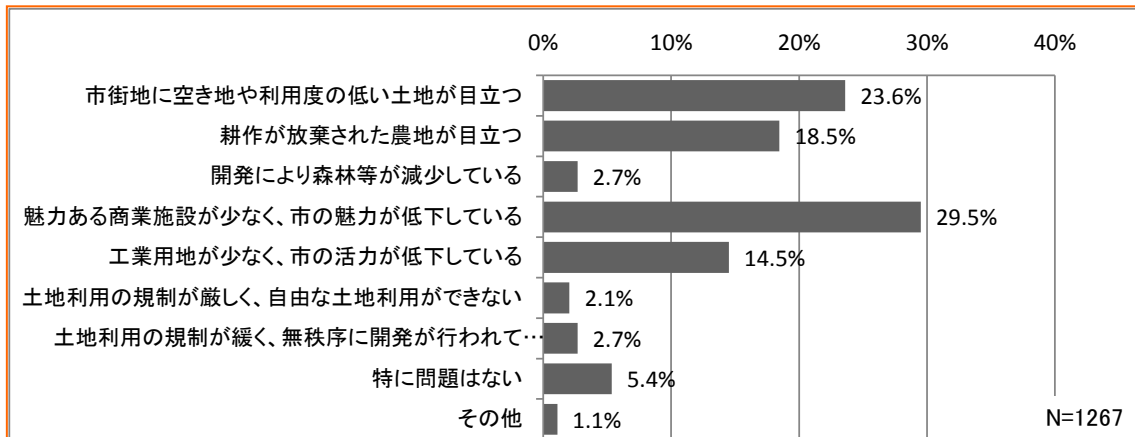
問7-7 あなたは、人吉市をずっと住み続けたいと思うまちにするためには、今後どのような分野に力を入れるべきだと思いますか。(〇は3つまで)



- 「地域福祉推進のまちづくり」と回答された方が65.9%で最も多く、次に「地域産業を推進するまちづくり」が57.1%、「快適で安全なまちづくり」が51.8%と続いた。

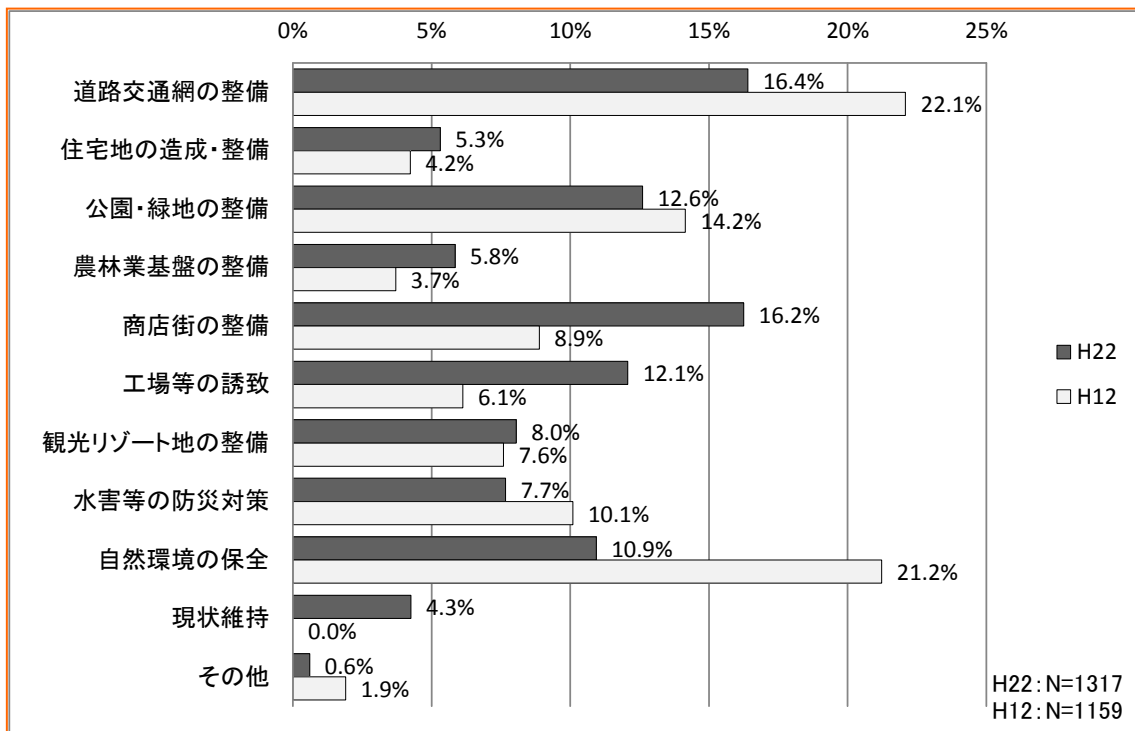
問8 人吉市の土地利用計画について

問8-1 あなたは、あなたの住んでいる地区の土地利用上の課題をどのようにお考えですか。(課題解決の優先順位が高いと思われるものに○を2つ)



・「魅力ある商業施設が少なく、市の魅力が低下している」が29.5%と最も多く、次に「市街地に空き地や利用度の低い土地が目立つ」が23.6%と続いている。

問8-2 あなたは、あなたの住んでいる地区の土地利用について、どれが重要であるとお考えですか。(あなたの考えに近いものに○を2つ)



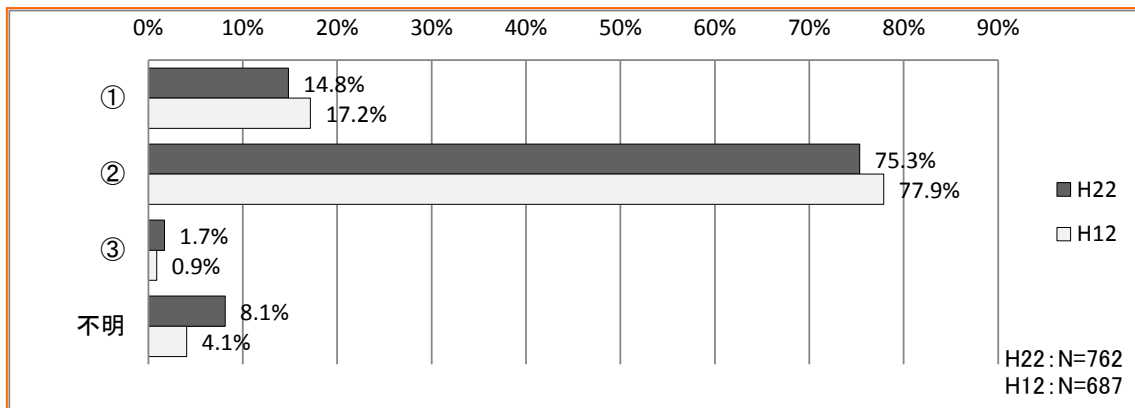
- 「道路交通網の整備」(16.4%)と「商店街の整備」(16.2%)は、ほぼ同率で最も多い。次に「公園・緑地の整備」が12.6%、「工場等の誘致」が12.1%と続いている。また、「自然環境の保全」は、10年前と比較して半分になっている。
- 一方、「商店街の整備」と「工場等の誘致」と回答した割合が10年前と比較し、2倍近く増加している。

(その他回答)

- 安全な登下校道路の整備 通学路近くにパチンコ店があり、スクールゾーンもなく夕方車が多く通り危険である 散歩するにもよける場所がない
- 人吉の観光の顔に是非とも「人吉温泉センター」の実現を待っています(青井さんと球磨川下りと温泉の3本柱で)
- 小学校の通学路なのに雨が降れば道路が10m以上雨水が溜まっている
- 住宅地と商業地域(居酒屋)との騒音対策
- 生鮮食品の店が駅通りにないので困ります 昔は寿屋があったので駅バス利用の方がいましたとても賑わっていました
- 市営住宅の重要

問8-3 土地利用に関して、あなたが望ましいと思われることは次のうちどれですか。(〇は1つ)

- ①土地の利用は所有者の意思が最も尊重されるべき
- ②土地の利用は周囲に影響を与えることが大なので、周囲への影響を十分に考慮すべき
- ③その他



- 10年前と比較すると全体的にほぼ同じ結果となったが、前回同様、②が他を大きく上回っている。

(その他回答)

- お互いに協力し合って考慮すべき
- 周囲への配慮と交通利便の配慮
- 所有者と周囲とが十分に話し合い、理解しあわなければならない
- 両方(①、②)
- 市民の経済を向上させる利用法が必要

問9 人吉市の誇り・地域の魅力について

◆誇れるもの(トップ5)

1	球磨川	128
2	青井阿蘇神社	83
2	自然・環境	83
4	人吉城跡	65
5	温泉	55

◆地域の魅力になっているもの(トップ5)

1	球磨川	65
2	自然、環境	59
3	温泉	56
4	SL温泉	54
5	人情、人柄	34

◆様々な可能性を秘めているもの(トップ5)

1	温泉・温泉施設	44
2	球磨川	35
3	人吉城跡	23
4	SL人吉、鉄道	20
5	公園(石野公園、村山公園)	19

問10 人吉市のまちづくりについて(自由回答)

- 1 文化・スポーツ・交流に関する意見・・・・・・・・・・・・・・・・・・19件
- 2 教育・福祉・健康に関する意見・・・・・・・・・・・・・・・・・・13件
- 3 環境・防災・防犯・都市基盤に関する意見・・・・・・・・・・104件
- 4 観光・産業に関する意見・・・・・・・・・・・・・・・・・・111件
- 5 市民参画・行財政運営に関する意見・・・・・・・・・・・・・・・・40件
- 6 その他(総合的な意見、まちづくり等)に関する意見・・・・・・・・85件

施策の重要度・満足度の相対分析

問3-4、問4-3、問5-2、問6-4、問7-5において、本市が取り組んでいる施策の「重要度」と「満足度」について質問をした。その結果に対して以下のように得点化を行うものとする。

①「重要度」

重要である	100点
やや重要である	75点
どちらでもない	50点
あまり重要でない	25点
重要でない	0点

②「満足度」

満足	100点
やや満足	75点
普通	50点
やや普通	25点
不満	0点

以上から得られた得点をもとに、施策ごとの「重要度」と「満足度」の偏差値を算出し、散布図を作成し、施策毎の相対的関係を表した。

「重要度」と「満足度」の偏差値が「50」で交差するX軸Y軸による座標を4つのエリアを「Aエリア」「Bエリア」「Cエリア」「Dエリア」とした。

結果として、「重要度」が高いにも関わらず、「満足度」が低い「Cエリア」に位置する施策が市民ニーズの高い施策と推測できる。ただし、あくまでも指標の1つであるため、最終的には各設問結果と合わせて総合的に判断する必要がある。

